

第 18 回教育委員会定例会 案件表

○ 日 時

令和5年9月15日(金) 午前10時00分から

○ 議 題

1 陳 情

- (1) 令和4年陳情第1号 ゲノム編集食品・植物を学校で使用しないことなどを求める
陳情書〔継続審議〕

2 協 議

- (1) 旭丘・小竹地区における新たな小中一貫教育校の設置について〔継続審議〕
(2) 令和5年度教育に関する事務の管理等に係る点検・評価について〔継続審議〕

3 報 告

(1) 教育長報告

- ① 三原台中学校校長の逮捕について (資料1)
- ② 練馬区版総合戦略 重要業績評価指標(KPI)および第2次みどりの風吹く
まちビジョン改定アクションプラン[年度別取組計画]の令和4年度末の進捗
状況について (参考資料1・2)
- ③ 第2期練馬区子ども・子育て支援事業計画の実施状況(令和4年度)および
第3期計画(令和7~11年度)策定に向けたニーズ調査の実施について (資料2)
- ④ 令和5年第三回練馬区議会定例会提出議案について (資料3)
- ⑤ 令和6年度学校用務業務民間委託について (資料4)
- ⑥ 令和6年度学校給食調理業務民間委託について (資料5)
- ⑦ 練馬区立保育所運営業務委託事業者の決定について (資料6)
- ⑧ その他
i その他

令和 5 年 9 月 15 日
教育振興部教育指導課

三原台中学校校長の逮捕について

1 概要

9 月 10 日（日）、三原台中学校校長（55 歳・男性）が、児童ポルノ禁止法違反（所持）の容疑で逮捕された。

2 経過

- 令和 5 年 2 月末、区教育委員会は、都教育委員会から、都が設置している第三者相談窓口当該校長からの被害について相談している方がいる旨、情報提供を受けた。その後、都教育委員会とともに被害者から話を伺い、今後の対応について協議を重ねた。
- 7 月 14 日、区教育委員会から練馬警察署に本件の経緯について情報提供をし、その後、被害者が直接警察に話をしたことで、警察の捜査が開始した。
- 9 月 10 日、区教育委員会の立会いのもと、警察は当該中学校の校長室の捜索を行った。
- 同日 22 時 44 分、警察から区教育委員会に連絡があり、当該校長の逮捕について報告を受けた。

3 逮捕後の区教育委員会の対応

（1）事実解明に向けた捜査の全面協力

区教育委員会として、引き続き警察の捜査に全面的に協力をする。

（2）生徒への対応

9 月 11 日、全校集会を行い、副校長から本件の発生について報告し謝罪するとともに、心のケアや今後の保護者会の開催について伝えた。

9 月 13 日、全生徒を対象に心や体の状況を把握するアンケートを行い、心配される生徒には、面談を行った。心のケアについては、スクールカウンセラー、心のふれあい相談員、養護教諭等に加え、区教育委員会から心理士を派遣し相談体制を強化する。

（3）保護者への対応

9 月 12 日、臨時保護者会を開催し、本件の発生について報告し謝罪するとともに、今後の対応について説明した。

（4）今後の学校体制

- ・新校長が赴任までの間、副校長が校長の職務代理を務める。
- ・3 名の主幹教諭および 2 名の副校長補佐（1 名は新規に配置）を中心に、副校長を補佐する。

令和5年9月15日
企画課
区政改革担当課

練馬区版総合戦略 重要業績評価指標(KPI)および第2次みどりの風吹くまちビジョン 改定アクションプラン[年度別取組計画]の令和4年度末の進捗状況について

1 練馬区版総合戦略 重要業績評価指標(KPI)の進捗状況

平成26年11月に制定された「まち・ひと・しごと創生法」により、地方公共団体は、国の長期ビジョン・総合戦略を踏まえて、地方版総合戦略を定めることが求められた。

区では、第2次みどりの風吹くまちビジョンを、地方版総合戦略と位置付けている。

地方版総合戦略に基づく取組についてPDCA サイクル(Plan・Do・Check・Action)を通じた効果検証を行うため、「重要業績評価指標(KPI)※」を設定しており、今回、令和4年度末の進捗状況を取りまとめた。

※重要業績評価指標(KPI:Key Performance Indicator)

…施策ごとの進捗状況を検証するために設定する指標

2 第2次みどりの風吹くまちビジョン 改定アクションプラン[年度別取組計画]の進捗状況

第2次みどりの風吹くまちビジョン 改定アクションプラン[年度別取組計画]については、事業の進捗状況を毎年度、点検・検証して結果を公表しながら取組を進めることとしており、今回、令和4年度末の進捗状況を取りまとめた。

評価	進捗状況	令和4年度		
		事業数	割合	
A+	計画以上に進んだもの	21	5%	
A	概ね計画どおりのもの	284	74%	
B	遅れや修正が生じたもの	33	9%	
	内訳	(1)新型コロナウイルス感染症の感染拡大による影響を受けたもの	4	1%
		(2)まちづくり事業等の進捗状況により予定変更が生じたもの	12	3%
		(3)工事等の進捗状況により予定変更が生じたもの	3	1%
		(4)その他	14	4%
*	短期での評価がなじまないもの	34	9%	
—	令和4年度末までに取組がないもの	11	3%	
	合計	383	100%	

練馬区版総合戦略 重要業績評価指標（KPI）および

第2次みどりの風吹くまちビジョン 改定アクションプラン〔年度別取組計画〕

令和4年度末の進捗状況

令和5年(2023年)9月

練馬区

— 目次 —

練馬区版総合戦略

重要業績評価指標（KPI）の令和4年度末実績 … 1

表の見方	… 2
基本目標Ⅰ：子どもたちの笑顔輝くまち	… 3
基本目標Ⅱ：高齢者が住みなれた地域で暮らせるまち	… 6
基本目標Ⅲ：安心を支える福祉と医療のまち	… 8
基本目標Ⅳ：安全・快適、みどりあふれるまち	… 11
基本目標Ⅴ：いきいきと心豊かに暮らせるまち	… 14
基本目標Ⅵ：区民とともに区政を進める	… 17

第2次みどりの風吹くまちビジョン

改定アクションプラン[年度別取組計画]令和4年度末の進捗状況 … 19

表の見方	… 20
戦略計画1：子育てのかたちを選択できる社会の実現	… 21
戦略計画2：子どもの成長に合わせた切れ目のないサポートの充実	… 22
戦略計画3：すべての小学生を対象に放課後の居場所づくり	… 24
戦略計画4：夢や目標を持ち困難を乗り越える力を備えた子どもたちの育成	… 24
戦略計画5：高齢者地域包括ケアシステムの確立	… 28
戦略計画6：元気高齢者の活躍と健康づくり・介護予防の推進	… 30
戦略計画7：障害者が地域で暮らし続けられる基盤の整備	… 32
戦略計画8：ひとり親家庭や生活困窮世帯等の自立を応援	… 33
戦略計画9：感染症対応力の強化と安心して医療が受けられる体制の整備	… 34
戦略計画10：コロナ禍を乗り越える区民一人ひとりの健康づくりを応援	… 35
戦略計画11：地域の災害リスクに応じた「攻めの防災」	… 37
戦略計画12：みどり豊かで快適な空間を創出する交通インフラの整備	… 40
戦略計画13：魅力にあふれ利便性に富んだ駅前と周辺のまちづくり	… 46
戦略計画14：練馬のみどりを未来へつなぐ	… 48
戦略計画15：脱炭素社会の実現に向けた総合的な環境施策の展開	… 50
戦略計画16：地域特性を活かした企業支援と商店街の魅力づくり	… 51
戦略計画17：生きた農と共存するまち練馬	… 52
戦略計画18：みどりの中で優れた文化芸術を楽しめるまち	… 53
戦略計画19：みどりの中で誰もがスポーツを楽しめるまち	… 54
戦略計画20：区民協働による住民自治の創造	… 55
戦略計画21：窓口から区役所を変える	… 55
戦略計画22：DX(デジタル・トランス・フォーメーション)の推進	… 56
参 考	… 59
第2次みどりの風吹くまちビジョンとSDGs	… 59

練馬区版総合戦略

重要業績評価指標（KPI）の令和4年度末実績

【表の見方】

計画1 子育てのかたちを選択できる社会の実現			
指標	目標値 (原則：令和5年度末)	現状値 (原則：令和3年度末)	令和4年度末の実績
外遊び型子育てのひろば (おひさまびよびよ)増設	計8か所	計7か所	[計7か所]
練馬こどもカフェの充実	計8か所 ①	計6か所 ②	1か所開始 [計7か所] ③
認可保育所の増設	計206所 〔定員17,341人〕 (令和6年4月1日現在)	計197所 〔定員16,780人〕 (令和4年4月1日現在)	9所 (定員485人) 〔計206所〕 〔定員計17,447人※〕 (令和5年4月1日現在)

① 「目標値」欄

：原則として、令和5年度末の目標値を表示しています。それ以外の時点の目標年次とする場合は、時点を表示しています。

② 「現状値」欄

：原則として、令和3年度末の状況を記載しています。それ以外の時点の数値については、時点を表示しています。

③ 「令和4年度末の実績」欄

：原則として、令和4年度末の実績を表示しています。それ以外の時点の数値については、時点を表示しています。

【重要業績評価指標（KPI※）とは】

平成26年11月に制定された「まち・ひと・しごと創生法」により、地方公共団体は、国の長期ビジョン・総合戦略を踏まえて、地方版総合戦略を定めることが求められました。

練馬区では、「第2次みどりの風吹くまちビジョン」（平成31年3月策定）および改定アクションプラン（令和4年3月策定）をあわせて、地方版総合戦略と位置付けています。地方版総合戦略に定めた取組について、PDCAサイクル（Plan・Do・Check・Action）を通じた効果検証を行うため、重要業績評価指標（KPI）を設定しました。

※KPI= Key Performance Indicatorの略

基本目標：I 子どもたちの笑顔輝くまち

計画1 子育てのかたちを選択できる社会の実現			
指標	目標値 (原則：令和5年度末)	現状値 (原則：令和3年度末)	令和4年度末の実績
外遊び型子育てのひろば (おひさまびよびよ)増設	計8か所	計7か所	— 〔計7か所〕
練馬こどもカフェの充実	計8か所	計6か所	1か所開始 〔計7か所〕
認可保育所の増設	計206所 〔定員17,341人〕 (令和6年4月1日現在)	計197所 〔定員16,780人〕 (令和4年4月1日現在)	9所 (定員485人) 〔計206所〕 〔定員計17,447人※〕 (令和5年4月1日現在)
練馬こども園の認定	計27園	計25園	1園認定 〔計26園認定〕
保育所等入所希望者受入率	100% (令和6年4月1日現在)	100% (令和4年4月1日現在)	100% (令和5年4月1日現在)

※ 実績は新設園の段階的な定員拡大や既存園の定員増減を含めた数値

計画2 子どもの成長に合わせた切れ目のないサポートの充実

指標	目標値 (原則：令和5年度末)	現状値 (原則：令和3年度末)	令和4年度末の実績
外遊び型子育てのひろば事業(おひさまぴよぴよ)相談員の配置	計8か所配置	計7か所配置	— 〔計7か所配置〕
産後ケア事業の充実	充実 〔利用可能日数(回数)の増〕	実施	充実 〔産後ケア訪問は3日から6日、多胎児は10日に増 母子デイケア7日から12日、多胎児は18日に増〕
(仮称)ねりま子育て支援アプリの構築	構築	—	検討
子ども家庭支援センターの専門職員の増員	増員	心理8人、福祉26人、保健師4人、会計年度任用職員相談員10人	4人増員 増員(心理1人、福祉3人、保健師2人) 減員(会計年度任用職員相談員2人) 〔計心理9人、福祉29人、保健師6人、会計年度任用職員相談員8人〕
練馬区虐待対応拠点における都児童相談センターとの連携強化	連携強化	設置	充実
子ども家庭支援センターの相談件数	増加	年間9,532件	年間10,798件

計画3 すべての小学生を対象に放課後の居場所づくり

指標	目標値 (原則：令和5年度末)	現状値 (原則：令和3年度末)	令和4年度末の実績
ねりっこクラブの実施	計52校	計37校	8校 開始 〔計45校〕
学童クラブにおける障害児等受入れ体制の充実	充実	障害児受入枠290人 (令和4年4月1日現在)	充実 (障害児受入枠304人) (令和5年4月1日現在)
ねりっこ学童クラブ入会希望者受入率	増加	97.5% (令和4年4月1日現在)	97.6% (令和5年4月1日現在)

計画4 夢や目標を持ち困難を乗り越える力を備えた子どもたちの育成

指標	目標値 (原則：令和5年度末)	現状値 (原則：令和3年度末)	令和4年度末の実績
教員用タブレットパソコンの配備	配備	全児童生徒へタブレットパソコンの配備	配備
英語4技能検定の実施 中学2年生 小学6年生	実施 実施	実施 —	実施 開始
地域未来塾の拡大	拡大	実施 〔79校〕	拡大 (2校) 〔計81校〕
ICTを活用して指導できる教員の割合 (文部科学省「学校における教育の情報化の実態等に関する調査」により測定)	増加	87.7%	92.1%

基本目標：Ⅱ 高齢者が住みなれた地域で暮らせるまち

計画5 高齢者地域包括ケアシステムの確立			
指標	目標値 (原則：令和5年度末)	現状値 (原則：令和3年度末)	令和4年度末の実績
地域包括支援センターの増設	計27か所	計25か所	2か所増設準備 〔計25か所〕
担当区域見直し	担当区域見直し 〔練馬・大泉圏域〕	—	担当区域見直し 〔練馬・大泉圏域〕
高齢者在宅生活あんしん事業の利用者数	年間2,500人	年間2,059人	年間2,221人
もの忘れ検診の実施	実施	開始	実施 (発送者数15,659人、受診者数386人、個別支援者数78人)
特別養護老人ホームの施設数	計38施設 〔定員2,878人〕	計34施設 〔定員2,434人〕	4施設※ (327人分) 〔計37施設〕 〔定員2,761人〕
練馬福祉人材育成・研修センターの利用者数	年間3,700人	年間2,969人	年間4,646人
地域包括支援センターの相談件数	増加	年間226,666件	年間217,286件

※ 1施設は既存施設の増床

計画6 元気高齢者の活躍と健康づくり・介護予防の推進

指標	目標値 (原則：令和5年度末)	現状値 (原則：令和3年度末)	令和4年度末の実績
就職支援セミナー・ 職場体験の実施	実施	実施	実施 (セミナー開催数4回、セ ミナー参加者数81人)
はつらつシニア活躍応援 塾の充実	充実 〔参加者数の増加〕	実施 〔参加者数49人〕	充実 〔参加者数65人〕
「高齢者みんな健康プロ ジェクト」の充実 個別訪問事業等の充実	充実 〔訪問支援件数の増加〕	開始 〔訪問支援件数406件〕	充実 〔訪問支援件数422件〕
街かどケアカフェの充実 常設型 出張所跡施設活 用、敬老館の機能転換に よる開設	計6か所	計5か所	1か所開設準備 〔計5か所〕
はつらつシニアクラブの 参加者数	年間1,800人	年間1,177人	年間1,274人
はつらつシニアクラブの 実施箇所数	18か所	18か所	計18か所
オンラインツールを活用 した介護予防・フレイル 予防事業の充実	充実 〔参加者数の増加〕	開始 〔年間参加者数958人〕	充実 〔年間参加者数1,756人〕
スマートフォン利用普及 啓発・活用支援の充実	充実 〔参加者数の増加〕	開始 〔年間参加者数972人〕	充実 (年間551回実施) 〔年間参加者数2,645人〕
要介護認定率 (第8期練馬区高齢者保 健福祉計画・介護保険事 業計画)	22.8%以下 (令和5年9月末)	21.8% (令和3年9月末)	22.0% (令和4年9月末)

基本目標：Ⅲ 安心を支える福祉と医療のまち

計画7 障害者が地域で暮らし続けられる基盤の整備			
指標	目標値 (原則：令和5年度末)	現状値 (原則：令和3年度末)	令和4年度末の実績
旧石神井町福祉園用地での重度障害者グループホームと一体となった「多機能拠点整備型」の地域生活支援拠点の整備	旧石神井町福祉園除去工事〔完了〕 関係機関調整・設計	関係機関調整	旧石神井町福祉園除去設計 運営事業者選定
練馬光が丘病院における医療型ショートステイの開始	開始	調整	開始
福祉施設等から一般就労した年間の障害者数	年間210人	年間188人	年間206人
就労定着支援事業の利用者数	年間174人	年間138人	年間 166人
農福連携作業に携わる障害者施設数	計14施設	計12施設	1施設増 〔計13施設〕
練馬区障害者の意思疎通の促進と手話言語の普及に関する条例の制定	条例の制定	検討	制定
障害児一時預かり事業の実施	実施 〔利用者数延600人〕	検討	開始 〔利用者数延387人〕

計画8 ひとり親家庭や生活困窮世帯等の自立を応援

指標	目標値 (原則：令和5年度末)	現状値 (原則：令和3年度末)	令和4年度末の実績
ひとり親家庭自立応援プロジェクトの充実	支援策の充実	養育費確保支援事業の実施	調査の実施
生活困窮者への相談支援体制の充実	相談支援員計14名	相談支援員計12名	1名増 〔相談支援員計13名〕
中3勉強会の実施	年間80回	年間80回	実施 〔年間80回〕
中3勉強会利用者の進路決定率	100%	100%	100%

計画9 感染症対応力の強化と安心して医療が受けられる体制の整備

指標	目標値 (原則：令和5年度末)	現状値 (原則：令和3年度末)	令和4年度末の実績
練馬区感染症ネットワーク会議の充実	充実	高齢者施設での研修 医療機関等との連絡会実施	実施
練馬光が丘病院の移転・改築	457床 〔115床増〕	342床	工事 設備整備 開院（115床増） 〔計457床〕
慈誠会・練馬高野台病院の整備	218床	工事	工事 設備整備 開院（218床）
練馬光が丘病院跡施設における複合施設の整備	工事〔一部〕	基本設計 実施設計	実施設計
練馬区医師会医療連携・在宅医療サポートセンターとの連携、事業の検討	実施	実施	実施
人口10万人あたりの一般・療養病床数	人口10万人あたり 354床	人口10万人あたり 288床	人口10万人あたり 332床

計画10 コロナ禍を乗り越える区民一人ひとりの健康づくりを応援

指標	目標値 (原則：令和5年度末)	現状値 (原則：令和3年度末)	令和4年度末の実績
健康インセンティブ事業の実施	実施	—	—
練馬健康管理アプリ「ねりまちてくてくサプリー」コンテンツの充実・アプリ周知の推進	充実	充実	充実
受診環境の整備 インターネット予約システムの導入	実施	導入準備	導入
順天堂練馬病院がん相談支援センターとの連携事業の実施	実施	実施	実施 (がん征圧月間・1回、乳がん月間・1回、がん予防啓発講演会・1回、図書館へのがん冊子配布・3回)
「ねりまちてくてくサプリー」の登録人数	26,500人	19,910人	22,863人

基本目標：IV 安全・快適、みどりあふれるまち

計画11 地域の災害リスクに応じた「攻めの防災」			
指標	目標値 (原則：令和5年度末)	現状値 (原則：令和3年度末)	令和4年度末の実績
防災まちづくり推進地区における新防火規制区域の指定	指定 〔3地区〕	合意形成	指定 〔3地区〕
一般緊急輸送道路沿道建築物等の耐震改修件数	計49件	計29件	3件 〔計32件〕
総合治水計画に基づく雨水浸透施設の設置工事の実施	計8か所	計4か所	2か所 〔計6か所〕
個別避難計画の作成	作成	検討	検討・作成
地域別防災マップの作成	計9地区作成	計3地区作成	4地区作成 〔計7地区作成〕
防災訓練年間参加者数	50,000人	23,868人	62,766人
地域防災力の向上、安全・安心な地域づくりに対する満足評価	増加	61.2%	50.8%

計画12 みどり豊かで快適な空間を創出する交通インフラの整備

指標	目標値 (原則：令和5年度末)	現状値 (原則：令和3年度末)	令和4年度末の実績
都市計画道路の整備着手率	約7割	約6割	約6割
西武新宿線連続立体交差事業および側道整備事業(東京都施行) 事業認可に向けた調整	調整	都市計画決定	調整 事業着手に向けた準備
西武新宿線側道整備事業(練馬区施行) 事業認可	設計 事業認可	都市計画決定	測量
みどりバスの再編等による公共交通空白地域改善の推進	再編〔保谷・北町・氷川台ルート〕	再編に向けた調整〔保谷・大泉・南大泉ルート〕	再編〔保谷・北町・氷川台ルート〕
みどりバスの乗車人数	年間950,000人	年間878,354人	年間995,679人

計画13 魅力にあふれ利便性に富んだ駅前と周辺のまちづくり

指標	目標値 (原則：令和5年度末)	現状値 (原則：令和3年度末)	令和4年度末の実績
上石神井駅周辺地区のまちづくり 駅前のまちづくり	事業計画検討支援 権利者組織の設立	事業計画検討	事業計画検討 設立準備
大江戸線新駅予定地周辺のまちづくり (仮称)大泉学園町駅予定地周辺のまちづくり	事業計画検討	事業手法検討	事業手法検討
石神井公園駅周辺地区のまちづくり 南口西地区市街地再開発事業	再開発事業施行支援	組合設立認可申請の調整	組合設立(事業計画)認可
「駅周辺のまちづくり」の施策に対する満足評価	増加	52.0%	50.4%

計画14 練馬のみどりを未来へつなぐ

指標	目標値 (原則：令和5年度末)	現状値 (原則：令和3年度末)	令和4年度末の実績
稲荷山公園の拡張・整備の着手	関係機関調整 実施計画策定	関係機関調整 基本計画策定	関係機関調整 検討・調査
大泉井頭公園の拡張・整備の着手	関係機関調整 基本計画策定	関係機関調整	関係機関調整 —
特色ある公園等の整備	4か所	—	1か所 〔計1か所〕
重要な樹林地の保全 都市計画決定	計9か所	計6か所	1か所 〔計7か所〕
個人のみどりを地域で守る活動の拡充	本格実施	モデル事業実施 〔3か所〕	モデル事業実施 〔6か所〕
「みどりの保全と創出」の施策に対する満足評価	増加	76.0%	70.7%

計画15 脱炭素社会の実現に向けた総合的な環境施策の展開

指標	目標値 (原則：令和5年度末)	現状値 (原則：令和3年度末)	令和4年度末の実績
新たな環境基本計画の策定	策定	策定準備	計画の検討
区民・事業者等との協働による環境教育・啓発の推進	充実	実施	充実
地域コジェネレーションの導入・運用	導入計2か所	導入計1か所	導入1か所 〔導入計2か所〕
環境に配慮した電力調達の拡大	拡大	小中学校98校 区立施設63施設	一部中止 〔小中学校 98校 区立施設 3施設〕
「エネルギー政策の展開」の施策に対する満足評価	増加	49.0%	37.1%

基本目標：V いきいきと心豊かに暮らせるまち

計画16 地域特性を活かした企業支援と商店街の魅力づくり			
指標	目標値 (原則：令和5年度末)	現状値 (原則：令和3年度末)	令和4年度末の実績
創業セミナーの実施	実施	実施 〔実施回数5回〕	実施 〔実施回数5回〕
若者向け創業セミナーの実施	実施	実施 〔実施回数1回〕	実施 〔実施回数1回〕
デジタル化相談の実施	実施	—	開始
商談交流会の充実	年3回実施	年1回実施	年3回実施
空き店舗活用支援事業の実施	実施	商店街空き店舗実態調査実施	利用促進
練馬ビジネスサポートセンターを利用した創業者数	増加	年間46人	年間51人

計画17 生きた農と共存するまち練馬

指標	目標値 (原則：令和5年度末)	現状値 (原則：令和3年度末)	令和4年度末の実績
全国都市農業フェスティバルの開催	開催	—	開催準備
生産緑地貸借制度を活用した農地保全	貸借件数計22件	貸借件数計18件	3件 〔計21件〕
認定農業者・都市型認定農業者の新規認定	計37経営体	計31経営体	4経営体 〔計35経営体〕
練馬果樹あるファームの開設・拡充支援	計40件	計30件	5件 〔計35件〕
認定農業者・都市型認定農業者のうち農業収入が増えた農業者数	増加	年間76人	年間73人

計画18 みどりの中で優れた文化芸術を楽しむまち

指標	目標値 (原則：令和5年度末)	現状値 (原則：令和3年度末)	令和4年度末の実績
美術館再整備基本構想に基づく設計	設計	構想の策定	設計者選定 設計
真夏の音楽会の実施	実施	実施	実施
練馬薪能の実施	実施	実施	実施
映像文化事業の実施	実施	「映像∞文化のまち構想」 策定 映像文化イベントの実施	実施
真夏の音楽会、練馬薪能の来場者数	年間1,350人	年間709人	年間1,808人

計画19 みどりの中で誰もがスポーツを楽しめるまち

指標	目標値 (原則：令和5年度末)	現状値 (原則：令和3年度末)	令和4年度末の実績
石神井松の風文化公園におけるスポーツ施設の整備	基本設計	整備内容決定	調整
誰もがスポーツを楽しめる取組の地域展開	実施	実施	実施
練馬こぶしハーフマラソンの開催	実施	中止	実施
誰もがスポーツを楽しめる取組の地域展開参加者数	増加	年間4,220人	年間4,013人

基本目標：VI 区民とともに区政を進める

計画20 区民協働による住民自治の創造			
指標	目標値 (原則：令和5年度末)	現状値 (原則：令和3年度末)	令和4年度末の実績
町会・自治会のデジタル活用支援	実施	—	実施
町会・自治会の加入促進	実施	実施	実施
「練馬つながるフェスタ」の地域開催	実施 〔6か所〕	実施 〔6か所〕	実施 〔6か所〕
「つながるカレッジねりま」の充実	充実 〔7コース〕	実施 〔6コース〕	充実 〔7コース〕
「つながるカレッジねりま」の修了者数	計315名	計145名	計253名

計画21 窓口から区役所を変える			
指標	目標値 (原則：令和5年度末)	現状値 (原則：令和3年度末)	令和4年度末の実績
窓口情報提供システムの拡大	計19か所	計18か所	1か所導入 (収納課) 〔計19か所〕
各種証明書の発行手数料へキャッシュレス決済導入	実施	検討	導入 (11か所導入)
Web口座振替受付サービスの拡大	拡大 〔住民税ほか4公金〕	導入 〔国民健康保険料〕	拡大 〔住民税ほか4公金〕
おくやみコーナーの設置	設置	検討	設置
窓口情報提供システムへのアクセス数	増加	年間1,915,392件	年間3,329,704件

計画22 DX（デジタル・トランスフォーメーション）の推進

指標	目標値 (原則：令和5年度末)	現状値 (原則：令和3年度末)	令和4年度末の実績
AI・RPA等の活用	拡充	拡充	拡充
DX推進方針の策定	策定	検討	策定
専門技術員の増員	計2名	計1名	1名増 〔計2名〕
デジタル人材育成プログラムの実施	実施	検討	検討
手続きのオンライン化の割合	増加	19.1%	19.9%
電子申請利用件数(東京共同電子申請・届出サービス)	増加	52,428件	65,660件

第2次みどりの風吹くまちビジョン

改定アクションプラン

[年度別取組計画]

令和4年度末の進捗状況

【表の見方】

戦略計画1 子育てのかたちを選択できる社会の実現						
取組名	令和5年度目標	令和3年度末の現況	令和4年度		進捗状況	備考
			当初計画	実績		
1 家庭での子育て支援サービスの充実						
①子育てのひろば事業						
	子育てのひろば 計26か所 ①	計26か所 ②	1か所開設 ③	1か所開設	④	1か所開設したが、1か所閉室したため、令和5年4月1日現在の施設数は26か所となる。
	外遊び型子育てのひろば (おひさまびよびよ) 計8か所	計7か所	—	—	—	

① 令和5年度目標

： 「第2次みどりの風吹くまちビジョン 改定アクションプラン[年度別取組計画]」に記載されている策定時の内容が記載されています。

② 令和3年度末の現況

： 各事業の令和3年度末時点での取組実績を記載しています。

③ 令和4年度

： 当初計画

「第2次みどりの風吹くまちビジョン 改定アクションプラン[年度別取組計画]」に記載されている令和4年度を取組内容を記載しています。

： 実績

各事業の令和4年度末時点での取組実績を記載しています。

④ 進捗状況

： 「進捗状況」欄の記号は、下記の内容を表しています。

A+ 計画以上に進んだもの

A 概ね計画どおりのもの

B 遅れや修正が生じたもの

※ 道路事業・まちづくりなど、短期での評価になじまない事業については、「*」を記載しています。

※令和4年度に取組が無い事業については、「-」を記載しています。

I 子どもたちの笑顔輝くまち

戦略計画1 子育てのかたちを選択できる社会の実現

取組名	令和5年度目標	令和3年度末の 現況	令和4年度		進捗状況	備考	
			当初計画	実績			
1 家庭での子育て支援サービスの充実							
	①子育てのひろば事業						
	子育てのひろば 計28か所	計26か所	1か所開設	1か所開設	A	1か所開設したが、1か所閉室したため、令和5年4月1日現在の施設数は26か所となる。	
	外遊び型子育ての ひろば (おひさまびよびよ) 計8か所	計7か所	—	—	-		
	②発達に不安のある 親子のひろば事業 (のびのびひろば) 月2回実施(5か所)	月2回実施(4か所) 月1回または2回実施 (1か所)	月2回実施 (5か所)	月2回実施 (5か所)	A		
	③大きな公園などを 活用した外遊び 事業の実施	実施	実施	実施 (年4回)	A		
	④乳幼児一時預かり事業						
	区西部地域への 開設に向けた調整	—	調整	調整	A		
	キャッシュレス決済 導入	検討	準備	準備	A		
	⑤ファミリーサポート 事業 軽度障害児受入れ 実施	実施	実施	実施 (延1,242人)	A		
	2 練馬こどもカフェの充実						
	練馬こどもカフェ 計8か所	計6か所	1か所開始	1か所開始	A		
	自主運営型練馬こども カフェの実施	—	試行・検証	試行・検証 (2か所)	A		
3 保育サービスの充実							
(1) 保育所の拡 充	①	【認可保育所】 計206所 (定員17,341人)	計197所 (定員16,780人)	9所 (定員410人)	9所 (定員485人) 〔計206所〕 〔定員計17,447 人〕	A	実績は新設園の段階的な 定員拡大や既存園の定員増 減を含めた数値
		延長保育 計176所	計157所	8所開始	8所開始	A	私立園7所 委託園1所
	②	上石神井第三保育 園の改築による 定員増	解体工事	工事	工事 (遅延)	B	都営住宅建設工事の着工 が遅れたことにより、新園舎 の定員増が先送りになるた め。

取組名	令和5年度目標	令和3年度末の 現況	令和4年度		進捗状況	備考
			当初計画	実績		
(2) 障害児保育 および医療的ケアの充実	医療的ケア児への 新支援方針の策定、 実施【戦略計画4-1 の再掲】	現行方針の検証	策定	策定延期	B (再掲)	令和5年度に中間見直しを 行う練馬区障害者計画と整 合を図るため。
	私立保育所等における 障害児受入数の拡大	開始	拡大	拡大	A	令和4年度(78園 168名) 令和3年度(66園 125名)
	医療的行為を必要とする 児童への医療的ケアの 充実	実施	充実	充実	A	令和4年度(4園 延4名) 令和3年度(2園 延2名)

4 「練馬こども園」の充実

練馬こども園 計27園	計25園	1園認定	1園認定	A	
区立幼稚園3園の 練馬こども園化	検討	検討	検討	A	

5 ICTを活用した保育関連サービスの拡充

保育園入園申請の オンライン手続の導入	検討	導入	検討	B	保護者の利便性を高めるため、 オンライン入園申請の ツールについて再度検討した ため。なお、令和5年10月か らの入園申込み導入予定。	
保育所のICT化推進						
区立園(直営)の ICT導入	導入準備	導入	導入	A	令和5年度委託移行園を除く 直営園32園で導入、実施。	
区立園(委託)の ICT導入	19園で導入	3園で導入	5園で導入	A+	令和5年度中に導入予定の 園が、前倒しで導入を進めた ため。	
私立園等への ICT導入補助	実施	実施	実施	A		

戦略計画2 子どもの成長に合わせた切れ目のないサポートの充実

取組名	令和5年度目標	令和3年度末の 現況	令和4年度		進捗状況	備考
			当初計画	実績		

1 乳幼児親子の身近な相談場所の拡充

①外遊び型子育ての ひろば事業 (おひさまびよびよ) (8か所) 相談員の配置 計8か所	計7か所配置	—	—	—	
②児童館学童クラブ室 を活用した子育て ひろば(にこにこ) (17か所) 相談員の配置 計6か所	計2か所配置	2か所配置	2か所配置	A	
③発達に不安のある 親子のひろば事業 (のびのびひろば) (5か所)【戦略計画 1-1の再掲】 月2回実施(5か所)	月2回実施(4か所) 月1回または2回実施 (1か所)	月2回実施 (5か所)	月2回実施 (5か所)	A (再掲)	

取組名	令和5年度目標	令和3年度末の 現況	令和4年度		進捗状況	備考
			当初計画	実績		
2 成長発達に関わる相談サポート体制の充実						
	① 妊娠・子育て相談員による全ての妊婦との面談・支援の実施	実施	実施	実施 (5,443人)	A	
	産後ケア事業の充実	実施	充実	充実	A	日数を拡大 産後ケア訪問は3日から6日、多胎児は10日に増 母子デイケア7日から12日、多胎児は18日に増
	② 保健相談所の相談体制の充実	心理相談員の配置 (6名)	増員 相談体制の充実	増員(2名) 相談体制の充実	A	豊玉・石神井の大型所は他所と比べて管轄規模が大きく、健診時の面接相談も多いことから、それぞれ1名を増員した。
3 母子健康電子システムの運用						
	母子健康電子システムの運用	母子健康電子システムの構築 ねりますくすくアプリの開始	運用	運用	A	
4 (仮称) ねりま子育て支援アプリの導入						
	子育て支援アプリの構築	—	検討	検討	A	
5 児童相談体制「練馬区モデル」の進化						
	① 子ども家庭支援センターによる支援体制の充実					
	虐待の再発防止等支援事業の実施	—	開始	開始	A	
	地域子ども家庭支援センター分室(上石神井)の新設工事(一部)	—	工事	工事 (遅延)	B	都営住宅建設工事の着工が遅れたため。
	施設型子どもショートステイ事業等の充実	実施	充実(乳児)	充実(乳児)	A	令和4年度から乳児定員枠を2名から4名に拡充
	家庭型子どもショートステイ事業の実施	実施	実施	実施	A	
	専門職員の増員	心理8人、福祉26人、保健師4人、会計年度任用職員相談員10人	増員	増員 (4人)	A	増員(心理1人、福祉3人、保健師2人) 減員(会計年度任用職員相談員2人)
② 都区連携による迅速かつ一貫した児童虐待対応の推進						
	練馬区虐待対応拠点における都児童相談センターとの連携強化	設置	充実	充実	A	
〈都による児童相談所の設置〉						
	(仮称)都立練馬児童相談所の設置工事	調整	設計	設計	A	

戦略計画3 すべての小学生を対象に放課後の居場所づくり

取組名	令和5年度目標	令和3年度末の 現況	令和4年度		進捗状況	備考
			当初計画	実績		
1 ねりっこクラブの全小学校での実施						
	ねりっこクラブの実施 計52校	計37校	8校開始	8校開始	A	
	夏休み居場所づくり 事業の実施	実施	実施	実施	A	
2 障害児および医療的ケアが必要な児童の受入れ体制の充実						
	医療的ケア児への 新支援方針の策定、 実施【戦略計画4-1 の再掲】	現行方針の検証	策定	策定延期	B (再掲)	令和5年度に中間見直しを 行う練馬区障害者計画と整 合を図るため。
	障害児等受入れ体制 の充実	障害児受入枠290人	充実	充実 (304人)	A	人数は翌年度4月1日時点 の数値
3 キッズ安心メールの利用拡大						
	キッズ安心メールの 全小学校ひろば室へ の設置 計65校設置	計46校設置	10校設置	10校設置	A	

関連する事業

1 児童館の機能の見直し						
	①中学生・高校生 向け事業の充実	実施	充実	充実	A	
	②児童館学童クラブ 室を活用した子育て ひろば(にこにこ) (17か所)【戦略計画 2-1の再掲】 相談員の配置 計6か所	計2か所配置	2か所配置	2か所配置	A (再掲)	
	③出前児童館の充実	実施	充実	充実	A	

戦略計画4 夢や目標を持ち困難を乗り越える力を備えた子どもたちの育成

取組名	令和5年度目標	令和3年度末の 現況	令和4年度		進捗状況	備考
			当初計画	実績		
1 支援が必要な子どもたちへの取組の充実						
(1)不登校対策 の充実	不登校対策の見直し	実態調査 (追跡調査)	実態調査 (支援環境調査) 分析	実態調査 (支援環境調査) 分析	A	
	ICTを活用した相談・ 学習支援の実施	一部実施	開始	開始	A	

取組名	令和5年度目標	令和3年度末の 現況	令和4年度		進捗状況	備考
			当初計画	実績		
(2) 学習支援事業「中3勉強会」の実施	中3勉強会 (7か所) 年間80回	年間80回	実施	実施 (年間80回)	A	
(3) 学校等における医療的ケア児への新たな支援方針の策定	医療的ケア児への 新支援方針の策定、 実施	現行方針の検証	策定	策定延期	B	令和5年度に中間見直しを行う練馬区障害者計画と整合を図るため。
(4) ヤングケアラーへの支援の充実	実態調査の実施	一部実施	実施	実施	A	
	啓発、研修の実施	一部実施	実施	実施	A	
	相談・支援体制の充実	検討	検討・充実	検討・充実	A	
2 教育の質の向上						
(1) ICTを活用した教育内容の充実	教員全体のICT活用 能力の向上	実施	実施	実施	A	
	教育ネットワーク 回線の充実	実施	充実	充実	A	
	教員用 タブレットパソコンの 配備	全児童生徒へ タブレットパソコンの 配備	配備	配備	A	
	デジタル教科書の導入 に向けた検討	—	検討	検討	A	
(2) 学校図書館 管理員の全校配 置	学校図書館管理員の 配置	配置	全校配置	全校配置	A	
(3) 小中学校の 改築等の推進	① 関町北小学校 工事(完了)	工事	工事	工事(一部)	A	
	② 上石神井北小学校 工事(一部)	実施設計 工事	工事	工事(一部)	A	
	③ 旭丘小学校 旭丘中学校 工事(一部)	実施設計	実施設計	実施設計(完了)	A	
	④ 向山小学校 実施設計	—	基本設計	基本設計(完了)	A	
	⑤ 田柄中学校 実施設計	—	基本設計	基本設計(完了)	A	
	⑥ 練馬東小学校 基本設計	—	—	—	-	
	⑦ 豊溪小学校 基本設計	—	—	—	-	
	⑧ 石神井南中学校 長寿命化改修設計	—	—	—	-	

取組名	令和5年度目標	令和3年度末の 現況	令和4年度		進捗状況	備考
			当初計画	実績		
(4)小中学校体育館の空調設備の整備	設置完了 計73校	計41校	16校	16校	A	
(5)小中学校トイレの改修	工事完了 計24校	計13校	5校	5校	A	
(6)区立学校の適正配置	新たな基本方針の検討	検討	検討	検討	A	
(7)小中一貫教育の推進	①小中一貫教育の取組プログラムの作成	研究・実践	検証	検証	A	
	②旭丘・小竹地域における施設一体型小中一貫教育校の整備					
	地域との調整	調整	調整	調整	A	
	工事	実施設計	実施設計	実施設計	A	
(8)若手教員の育成の強化	若手教員研修の充実	実施	充実	充実	A	教育アドバイザーによる「訪問型研修」の回数増 2年目教員対象 (R3)年1回から(R4)年2回
	教育アドバイザーの配置拡大	配置	拡大	拡大	A	(R3)9名から(R4)11名
(9)教員の働き方改革	①教員サポート人材の配置拡大	配置	拡大	拡大	A	スクール・サポート・スタッフ (R3)98名から(R4)110名 副校長補佐 (R3)31名から(R4)58名
	②部活動指導員の配置拡大	配置	拡大	拡大	A	(R3)3名から(R4)8名
(10)英語教育の充実	英語4技能検定の実施 中学2年生	実施	実施	実施	A	
	小学6年生	—	開始	開始		
	夏季イングリッシュキャンプの実施	検討	試行	試行	A	
3 家庭や地域と連携した教育の推進						
(1)家庭や地域との協働による学校運営と教育活動の推進	①地域と協働した学校運営	検討	検証	検証	A	
	②地域未来塾の拡大	実施 (79校)	拡大	拡大 (2校)	A	
	③農業者と連携した体験学習の充実	実施	充実	充実	A	(R3)54校から(R4)65校

取組名	令和5年度目標	令和3年度末の 現況	令和4年度		進捗状況	備考
			当初計画	実績		
(2) 校外学習の 見直し・充実	新方針に基づく 校外学習の実施	方針の策定	実施	実施	A	
	夏季イングリッシュ キャンプの実施 【戦略計画4-2の再 掲】 中学1年生	検討	試行	試行	A (再掲)	
	農業者と連携した 体験学習の充実 【戦略計画4-3の再 掲】 小学生	実施	充実	充実	A (再掲)	(R3)54校から(R4)65校
(3) 学校安全対 策の拡充	学校、保護者、地域と の連携を強化した対策 の実施	実施	実施	実施	A	
4 小学校就学前からの切れ目のない取組を展開						
(1) 幼保小連携 の推進	「ねりま接続期プログラ ム」の改定	実施	検討	検討	A	
(2) 家庭教育支 援事業の実施	児童生徒用タブレット 等を活用した情報発信	検討	開始	開始	A	

Ⅱ 高齢者が住みなれた地域で暮らせるまち

戦略計画5 高齢者地域包括ケアシステムの確立

取組名	令和5年度目標	令和3年度末の 現況	令和4年度		進捗状況	備考
			当初計画	実績		
1 地域包括支援センターの増設・移転・担当区域見直し						
	地域包括支援センターの増設・移転・担当区域見直し					
	計27か所	計25か所	2か所増設準備	2か所増設準備	A	
	1か所移転準備	—	—	—	-	
	担当区域見直し (練馬・大泉圏域)	—	担当区域見直し (練馬・大泉圏域)	担当区域見直し (練馬・大泉圏域)	A	
2 地域における見守り体制・在宅療養ネットワークの強化						
(1)ひとり暮らし高齢者等訪問支援事業の実施	① 訪問支援員による個別訪問支援の実施	強化	実施	実施	A	見守り実人数13,279人
	② ひとり暮らし高齢者等実態調査の実施	実施・検証	実施	実施	A	対象者数 30,166人 回収数 23,125人 回収率 76.7%
(2)高齢者見守りの推進	①高齢者在宅生活あんしん事業利用者 年間2,500人	年間2,059人	年間2,300人	年間2,221人	A	
	②見守りICT機器の利用の促進					
	位置情報提供システム(GPS)利用料助成	実施	実施	実施	A	
	見守りICT機器活用事例紹介講座の開催	—	検討・開始	検討・開始	A	
(3)在宅療養ネットワークの構築	多職種連携会議等の実施	実施	実施	実施	A	
(4)認知症高齢者への支援の充実	もの忘れ検診の実施	開始	実施	実施	A	実施 発送者数 15,659人 受診者数 386人 個別支援者数 78人
	チームオレンジ活動の実施(認知症サポーターの活用)	実施	実施	実施	A	

取組名	令和5年度目標	令和3年度末の 現況	令和4年度		進捗状況	備考
			当初計画	実績		
3 特別養護老人ホーム等の施設整備・在宅サービスの充実						
(1) 特別養護老人ホーム等の施設の整備	① 特別養護老人ホーム 計38施設 (定員2,878人)	計34施設 (定員2,434人)	4施設※ (327人分)	4施設※ (327人分)	A	※ 1施設は既存施設の増床
	② 短期入所生活介護 (ショートステイ) 計43施設 (定員452人)	計39施設 (定員388人)	4施設※ (39人分)	4施設※ (39人分)	A	※ 1施設は既存施設の増床
	③ 都市型軽費老人ホーム 計17施設 (定員330人)	計14施設 (定員270人)	2施設 (40人分)	2施設 (40人分)	A	
(2) 練馬光が丘病院跡施設における複合施設の整備【戦略計画9-3の一部再掲】	工事(一部)	基本設計 実施設計	実施設計	実施設計	A (再掲)	
(3) 在宅サービスの充実	① グループホーム 計40か所 (定員698人)	計37か所 (定員644人)	2か所 (36人分)	2か所 (36人分)	A	
	② 定期巡回・随時対応型訪問介護看護 計16か所	計13か所	1か所	2か所	A+	令和5年度に開設予定の施設を前倒して整備したため。
	③ 看護小規模多機能型居宅介護 計9か所 (定員257人)	計6か所 (定員170人)	2か所 (58人分)	2か所 (58人分)	A	
(4) 住まい確保支援事業の充実	住まい確保支援事業 伴走型支援の実施	実施	実施	実施	A	
(5) 介護人材の確保・育成・定着	① 練馬福祉人材育成・研修センター事業と練馬障害福祉人材育成・研修センター事業の統合	統合準備	統合	統合	A	
	② 介護人材の確保・育成・定着					
	練馬福祉人材育成・研修センターの利用者 年間 3,700人	年間 2,969人	年間 3,700人	年間 4,646人	A+	介護・障害分野の研修センター事業の統合により、これまで以上に分野横断的に各事業を利用できる環境が整い、利用者が増加したため。
	区独自の介護従事者養成研修の修了者 年間 240人	年間 122人	年間 240人	年間 165人	B	新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、定員制限のうえ研修を実施した。
	元気高齢者による介護施設業務補助事業【戦略計画6-3の再掲】 対象施設の拡大	実施	実施 対象施設の拡大	実施 対象施設の拡大	A (再掲)	37施設 特養 27施設 認知症高齢者グループホーム 3施設 老健 3施設 デイサービス 4施設
	資格助成の利用者 年間 320人	年間 297人	年間 320人	年間 331人	A+	研修実施施設やハローワークなど関係機関への周知強化を行ったため。
外国人介護職員向け支援	中止	実施	実施	A		

戦略計画6 元気高齢者の活躍と健康づくり・介護予防の推進

取組名	令和5年度目標	令和3年度末の 現況	令和4年度		進捗状況	備考
			当初計画	実績		
1 「シニアセカンドキャリア応援プロジェクト」の充実						
	就職支援セミナー・ 職場体験の実施	実施	実施	実施	A	セミナー開催数 4回 セミナー参加者数 81人
	シニアセカンドキャリア 応援事業の充実	実施	充実	充実	A	
2 「はつらつシニア応援プロジェクト」の充実						
	はつらつシニア 活躍応援塾の充実	実施	充実	充実	A	
3 元気高齢者介護施設業務補助事業の拡充						
	元気高齢者による 介護施設業務補助 事業 対象施設の拡大	実施	実施 対象施設の拡大	実施 対象施設の拡大	A	37施設 特養 27施設 認知症高齢者 グループホーム 3施設 老健 3施設 デイサービス 4施設
4 「高齢者みんな健康プロジェクト」の充実						
	個別訪問事業等の充 実	開始	充実	充実	A	
	講座・教室事業の開催	開始	実施	実施	A	195回実施
5 区独自の介護予防事業の充実						
(1)街かどケア カフェの充実	① 常設型 出張所跡施設活 用、敬老館の機能 転換による開設 計6か所	計5か所	1か所開設準備	1か所開設準備	A	
	② 地域サロン型 計31か所	計25か所	3か所増	3か所増	A	新規協定締結 5か所 活動終了 2か所
	③ 出張型 区立施設等での実 施	実施	実施	実施	A	
(2)はつらつシ ニアクラブの充 実	参加者数 年間1,800人 ／36回	年間1,177人 ／35回	年間1,800人 ／36回	年間1,274人 ／36回	B	交通アクセスの悪い会場に よっては申し込みが少ないた め。 当日の体調や天候により急 な欠席連絡があるため。
	実施箇所数 計18か所	計18か所	計18か所	計18か所	A	

取組名	令和5年度目標	令和3年度末の 現況	令和4年度		進捗状況	備考
			当初計画	実績		
(3)主体的に取り組む介護予防	① 練馬区オリジナル 三体操の普及のためのボランティア育成事業の充実	練馬区オリジナル 三体操の普及・ボラン ティア育成事業の実 施	新規登録者数の 増加	新規登録者数の 増加	A	ボランティア団体への新規 登録者数7名増加
	② リハビリ専門職 派遣 年間65団体	年間19団体	年間65団体	年間42団体	B	新型コロナ感染症の影響に より申込みが少なかったた め。
	③ 介護予防・生活支 援サービス 利用者数 年間5,960人	年間5,176人	年間5,840人	年間5,403人	B	新型コロナ感染症の影響に より申込みが少なかったた め。
(4)オンライン ツールを活用し た介護予防・フ レイル予防事業 の充実	介護予防・フレイル予 防事業の充実	開始	充実	充実	A	
6 デジタル格差解消を目指した取組の推進						
	スマートフォン利用普 及啓発・活用支援の充 実	開始	充実	充実	A	551回実施

Ⅲ 安心を支える福祉と医療のまち

戦略計画7 障害者が地域で暮らし続けられる基盤の整備

取組名	令和5年度目標	令和3年度末の 現況	令和4年度		進捗状況	備考
			当初計画	実績		
1 重度障害者への支援の充実						
(1)住まいの確保	旧石神井町福祉園用地での重度障害者グループホームの整備 関係機関調整・設計	関係機関調整	旧石神井町福祉園除却設計 運営事業者選定	旧石神井町福祉園除却設計 運営事業者選定	A	
	中重度障害者グループホーム 60室整備 計677室	240室整備 計617室	30室	80室 (純増分は46室)	A+	民間事業者から計画以上の提案があり、目標値を超える実績となったため。
(2)医療的ケアに対応したショートステイの開始	練馬光が丘病院における医療型ショートステイの開始	調整	開始	開始	A	
	その他施設との調整	—	調整	調整	A	
(3)共生型サービスを活用したショートステイの充実	計2事業所 (1事業所増)	1事業所	検証	検証	A	
(4)日中活動の場・福祉園の整備	Leaves練馬高野台の開設	実施設計 工事(一部)	工事 開設	工事 開設	A	
(5)居宅訪問型児童発達支援事業の実施	居宅訪問型児童発達支援事業の実施	充実	実施	実施	A	
(6)地域生活支援拠点の整備	① 障害者地域生活支援センターを中心とした「面的整備型」	充実	実施	実施	A	
	②重度障害者グループホームと一体となった「多機能拠点整備型」					
	旧石神井町福祉園用地での整備 関係機関調整・設計【戦略計画7-1の再掲】	関係機関調整	旧石神井町福祉園除却設計 運営事業者選定	旧石神井町福祉園除却設計 運営事業者選定	A (再掲)	
2 就労支援の充実・農福連携の推進						
	① 福祉施設等から一般就労した年間の障害者数 年間 210人	年間188人	年間 200人	年間206人	A+	求人数の回復とともに障害者雇用が進み、目標値を超える実績となったため。
	② 就労定着支援事業の利用者数 年間 174人	年間138人	年間 166人	年間 166人	A	
	③農福連携の推進					
	農福連携作業に携わる障害者施設数 計14施設	計12施設	1施設増	1施設増	A	
	福祉連携農園の検討	検討	検討	検討	A	
④経営コンサルタント派遣事業の実施	検討	開始	開始	A		

取組名	令和5年度目標	令和3年度末の 現況	令和4年度		進捗状況	備考
			当初計画	実績		
3 障害特性に応じたきめ細やかな対応						
(1) 練馬区障害者の意思疎通の促進と手話言語の普及に関する条例の制定および意思疎通支援事業の充実	条例の制定	検討	制定	制定	A	
	意思疎通支援事業の充実	—	実施	実施	A	
(2) 精神障害者等への支援の充実	① 地域理解の促進と居場所に関する情報の発信	検討	開始	開始	A	
	② 長期入院患者等の地域移行・定着の支援	調査	関係機関会議設置・支援検討	関係機関会議設置・支援検討	A	
(3) 高齢化等に対応するための福祉作業所等の機能の見直し	福祉作業所における生活介護事業の開始	検討調整	1か所開始 1か所調整	1か所開始 1か所調整	A	
(4) 保育所等訪問支援事業の実施	保育所等訪問支援事業の実施	充実	実施	実施	A	
(5) 障害児一時預かり事業等の実施	障害児一時預かり事業の実施	検討	開始 (利用者数延250人)	開始 (利用者数延387人)	A+	定員枠を増やしたため。(1日あたり3名から1時間あたり3名)
	相談事業等のオンライン化	検討	開始	開始	A	
(6) 介護人材の確保・育成・定着(戦略計画5-3の再掲)	練馬福祉人材育成・研修センター事業と練馬障害福祉人材育成・研修センター事業の統合	統合準備	統合	統合	A (再掲)	
戦略計画8 ひとり親家庭や生活困窮世帯等の自立を応援						
取組名	令和5年度目標	令和3年度末の 現況	令和4年度		進捗状況	備考
			当初計画	実績		
1 ひとり親家庭自立応援プロジェクトの充実						
	支援策の充実	養育費確保支援事業の実施	調査の実施	調査の実施	A	
2 生活困窮者への相談支援体制の充実						
	支援体制の強化 相談支援員計14名	相談支援員計12名	1名増	1名増	A	
	石神井庁舎での相談・アウトリーチ相談の実施	—	開始	開始	A	石神井地域における相談42回延77名 街かどケアカフェにおける相談1回12名 自宅等へ訪問しての相談延286名
3 学習支援事業「中3勉強会」の実施【戦略計画4-1の再掲】						
	中3勉強会 (7か所) 年間80回	年間80回	実施	実施 (年間80回)	A (再掲)	

取組名	令和5年度目標	令和3年度末の 現況	令和4年度		進捗状況	備考
			当初計画	実績		
4 生活保護受給世帯に対する自立支援の実施						
	生活保護受給世帯に対する自立支援の実施	充実	実施	実施	A	
5 児童相談体制「練馬区モデル」の進化【戦略計画2-5の再掲】						
	① 子ども家庭支援センターによる支援体制の充実					
	虐待の再発防止等支援事業の実施	—	開始	開始	A (再掲)	
	地域子ども家庭支援センター分室(上石神井)の新設工事(一部)	—	工事	工事 (遅延)	B (再掲)	都営住宅建設工事の着工が遅れたため。
	施設型子どもショートステイ事業等の充実	実施	充実(乳児)	充実(乳児)	A (再掲)	令和4年度から乳児定員枠を2名から4名に拡充
	家庭型子どもショートステイ事業の実施	実施	実施	実施	A (再掲)	
	専門職員の増員	心理8人、福祉26人、保健師4人、会計年度任用職員相談員10人	増員	増員 (4人)	A (再掲)	増員(心理1人、福祉3人、保健師2人) 減員(会計年度任用職員相談員2人)
	② 都区連携による迅速かつ一貫した児童虐待対応の推進					
	練馬区虐待対応拠点における都児童相談センターとの連携強化	設置	充実	充実	A (再掲)	
〈都による児童相談所の設置〉						
	(仮称)都立練馬児童相談所の設置工事	調整	設計	設計	A (再掲)	
6 ヤングケアラーへの支援の充実【戦略計画4-1の再掲】						
	実態調査の実施	一部実施	実施	実施	A (再掲)	
	啓発、研修の実施	一部実施	実施	実施	A (再掲)	
	相談・支援体制の充実	検討	検討・充実	検討・充実	A (再掲)	
戦略計画9 感染症対応力の強化と安心して医療が受けられる体制の整備						
取組名	令和5年度目標	令和3年度末の 現況	令和4年度		進捗状況	備考
			当初計画	実績		
1 練馬区感染症ネットワークの構築						
	練馬区感染症ネットワーク会議の充実	高齢者施設での研修医療機関等との連絡会実施	実施	実施	A	会議1回実施(WEB会議形式)
	感染症の情報を共有する仕組みの検討	—	検討	検討	A	

取組名	令和5年度目標	令和3年度末の 現況	令和4年度		進捗状況	備考
			当初計画	実績		
2 感染症の拡大時や災害時に備えた医療体制の整備						
	調整・協議	調整	調整・協議	調整・協議	A	
3 病床の確保						
(1) 練馬光が丘 病院の移転・改 築	開院	工事	工事 設備整備 開院	工事 設備整備 開院	A	
	整備費補助(完了)	整備費補助	整備費補助	整備費補助	A	
(2) 慈誠会・練 馬高野台病院の 整備	開院	工事	工事 開院	工事 開院	A	
	設備整備費補助(完 了) 利子補給(一部)	—	設備整備費補助	設備整備費補助	A	
(3) 練馬光が丘 病院跡施設にお ける複合施設の 整備	工事(一部)	基本設計 実施設計	実施設計	実施設計	A	
	改修工事費負担金の 支出(一部)	—	調整	調整	A	
(4) 新たな病院 整備の検討	関係機関との 調整・協議	調整・協議	調整・協議	調整・協議	A	
4 在宅医療提供体制の充実						
	練馬区医師会医療連 携・在宅医療サポート センターとの連携、事 業の検討	実施	実施	実施	A	
戦略計画10 コロナ禍を乗り越える区民一人ひとりの健康づくりを応援						
取組名	令和5年度目標	令和3年度末の 現況	令和4年度		進捗状況	備考
			当初計画	実績		
1 地域で取り組む健康づくり						
(1) みどり健康プ ロジェクトの充 実	健康インセンティブ事 業の実施	—	—	—	-	
	練馬健康管理アプリ 「ねりまちてくてくサブ リ」 コンテンツの充実・ア プリ周知の推進	充実	充実	充実	A	
	オンラインによる健康 イベントの開催	—	実施	実施	A	動画15本掲載 講習会3回実施
(2) 子どもの頃 からの健康教育	小中学校でのがん教 育の実施・拡充	実施	充実	充実	A	

取組名	令和5年度目標	令和3年度末の 現況	令和4年度		進捗状況	備考
			当初計画	実績		
(3) こころの健康づくり対策の拡充	ゲートキーパーの養成					
	ゲートキーパーの役割を学ぶための動画の配信	—	開始	開始	A	区民向けにゲートキーパーの役割を学ぶための動画を区ホームページで配信開始した。
	ゲートキーパー養成講座計14回実施(受講者延べ700人)	年7回実施(受講者335人)	年7回実施(受講者350人)	年7回実施(受講者383人)	A+	新たに区公式LINEによる周知を開始する等、周知拡大を図ったため。
	支援・相談体制の強化	充実	充実	充実	A	
2 健診（検診）・受診環境の充実						
	受診環境の整備					
	インターネット予約システムの導入	導入準備	導入	導入	A	
	健診会場の保育サービスの充実	実施	充実	充実	A	
	がん検診受診券のチケット化	—	検討	開始	A+	例年、がん検診の案内は4月～6月に発送していたが、4月から受診できるように3月に前倒して発送した。
	骨粗しょう症検診および予防教室の実施	—	開始	開始	A	検診受診者数 6,284人 予防教室 8回実施
3 がんと共に生きる区民を支える						
	①がん患者支援連絡会の実施	—	開始	開始	A	1回実施
	②ニーズ調査の実施と支援事業の検討	検討	調査	調査	A	
	③順天堂練馬病院が ん相談支援センターとの連携事業の実施	実施	実施	実施	A	がん征圧月間・1回、乳がん月間・1回、がん予防啓発講演会・1回、図書館へのがん冊子配布・3回

IV 安全・快適、みどりあふれるまち

戦略計画11 地域の災害リスクに応じた「攻めの防災」

取組名	令和5年度目標	令和3年度末の 現況	令和4年度		進捗状況	備考	
			当初計画	実績			
1 地震・火災に対する防災まちづくりの推進							
(1) 木造住宅密集地域における道路・公園の整備と不燃化の推進	①貫井・富士見台地区						
	地区計画決定(一部)	地区計画素案検討(一部)	地区計画素案・原案作成(一部)	地区計画案作成(一部)	A		
	新防火規制区域の指定(一部)	合意形成	合意形成	合意形成			
	A路線 用地買収(一部)	用地買収	用地買収	用地買収			
	1号線 用地買収(一部)	用地買収	用地買収	用地買収			
富士見台駅周辺交通施設 用地買収	買収に向けた関係機関調整	用地買収	関係機関調整				
(2) 防災まちづくり推進地区における改善事業	②桜台東部地区				A		
	地区計画素案検討	重点地区まちづくり計画案の検討	重点地区まちづくり計画決定	重点地区まちづくり計画決定			
	密集事業の整備計画策定 新規整備路線測量	密集事業の整備計画検討 —	密集事業の整備計画策定 —	密集事業の整備計画策定 —			
(3) 建築物の耐震化	地区における改善事業の実施	周知・助成	周知・助成	周知・助成	A		
	新防火規制区域の指定(3地区)	合意形成	指定(3地区)	指定(3地区)			
(4) 危険なブロック塀等の撤去促進	①特定緊急輸送道路沿道の耐震化	実施設計 100件/101件 耐震改修 82件/101件	99件/101件 80件/101件	1件	0件	B	建設資材の高騰等により費用の負担が多くなり、工事に至らなかったため。
	②一般緊急輸送道路沿道、災害時医療機関等、その他の耐震助成	耐震診断 計144件 実施設計 計 33件 耐震改修 計 49件	計123件 計 23件 計 29件	10件 5件 10件	7件 2件 3件	B	建設資材の高騰等により費用の負担が多くなり、事業執行に至らなかったため。
	③住宅の耐震助成	耐震診断 計886件 実施設計 計862件 耐震改修 計786件	計827件 計802件 計686件	30件 30件 50件	16件 15件 39件	B	建設資材の高騰等により費用の負担が多くなり、事業執行に至らなかったため。
(5) 都市計画道路事業にあわせた延焼遮断帯の形成	危険なブロック塀等の撤去 周知・助成(助成件数 計737件)	周知・助成(助成件数 計256件)	周知・助成(助成件数 220件)	周知・助成(助成件数 131件)	B	戸別訪問などを実施しているが、所有者の事情により合意が得られず、事業執行に至らなかったため。	
	防火地域の指定(8地区)	指定(4地区) (補助230号線沿道、放射35号線沿道等)	指定(1地区)	指定(0地区)	B	合意形成活動を丁寧に進めているため。	

取組名	令和5年度目標	令和3年度末の 現況	令和4年度		進捗状況	備考
			当初計画	実績		
2 水害への対策（河川、下水道の早期整備および流域対策の強化）						
	① 総合治水計画に基づく雨水浸透施設の設置工事の実施 計8か所	4か所	2か所	2か所	A	
	② 河川改修の早期実施・下水道幹線施設整備等の東京都への要請	要請	要請	要請	A	
3 要配慮者利用施設および避難行動要支援者への支援						
(1) 洪水浸水想定区域内にある要配慮者利用施設の訓練支援	8施設	—	4施設	4施設	A	
(2) 避難行動要支援者の安否確認体制の強化と個別避難計画の作成	避難行動要支援者名簿の全件調査、全件更新の実施	名簿の更新	名簿の更新	名簿の更新	A	
	避難行動要支援者名簿を活用した訓練の実施	実施	実施	実施	A	
	個別避難計画の作成	検討	検討・作成	検討・作成	A	
4 地域の防災力および区の対応力の強化						
(1) 地域別防災マップの作成・訓練の実施	計9地区作成 計6地区訓練実施	計3地区作成 計2地区訓練実施	3地区作成 1地区訓練実施	4地区作成 1地区訓練実施	A+	実施予定地区の町会との協議により、隣接する2地区(2町会)合同で作成したため、計4地区作成となった。
(2) ねりま防災カレッジ事業の充実	年間受講者数 1,100人	780人	1,000人	999人	A	
	VR防災体験の実施	実施	実施	実施	A	
(3) 区民防災組織等の取組支援	防災訓練年間参加者数 50,000人	23,868人	27,000人	62,766人	A+	感染拡大防止と社会経済活動の両立を図りながら、イベントや訓練を、コロナ前に近い形で実施したため。区民防災組織等の訓練が再開し始めたため。
(4) 備蓄物資の充実および倉庫整備	備蓄物資拡充(帰宅困難者用) 食料等 計98,300人分	計84,300人分	14,000人分	14,000人分	A	
	備蓄倉庫整備 計22か所	計22か所	検討	検討	A	
(5) 災害情報システムの構築	運用	—	構築	構築	A	

取組名	令和5年度目標	令和3年度末の 現況	令和4年度		進捗状況	備考
			当初計画	実績		
関連する事業						
1 都市インフラの計画的更新						
	①橋梁 設計 計27橋 工事 計31橋	設計 計21橋 工事 計23橋	4橋 5橋	4橋 5橋	A	
	②公園遊具 更新 計233基 長寿命化計画改定	計212基	6基 長寿命化計画改定	5基 長寿命化計画改定	A	当初計画の6基のうち1基について、補修により安全規程を満たすことができたため。
	③公園灯・街路灯の省エネ化 公園灯 省エネ化 120基 街路灯 省エネ化 3,800基	水銀灯の省エネ化 1,681基 その他の省エネ化 12基 水銀灯の省エネ化 19,741基 その他の省エネ化 1,691基	60基 1,900基	78基 3,849基	A+ A+	灯具を交換する際に、効率性を考慮し、同一圏内の他の灯具も同時に交換したため。 今後の蛍光灯の生産状況を鑑み、補正予算を組み計画を前倒して、街路灯のLED化改修を行ったため。
	④道路陥没対策 柵取付管取替(道路工事) 延長46,400m	延長36,400m	延長5,000m	延長5,200m	A	
2 地域の安全対策の推進						
	①地域防犯防火連携組織 計38学区	計32学区	3学区設立	6学区設立	A+	コロナ禍も落ち着き、青少年地区委員会や学校評議会などの組織が活動を再開したことにより、既存の組織を活用して本事業の組織の設立が進んだ。
	②防犯カメラ設置 新規100台 (計1,007台) 更新40台	計907台	新規50台 更新20台	新規30台 更新15台	B	設置を検討していた9団体のうち、6団体は設置に至ったが、団体内での調整・意思決定に時間を要し、3団体が設置を翌年度以降に延期したため。

戦略計画12 みどり豊かで快適な空間を創出する交通インフラの整備

取組名	令和5年度目標	令和3年度末の 現況	令和4年度		進捗状況	備考
			当初計画	実績		
1 都市計画道路の整備						
(1)都市計画道路の整備（区施行）	都市計画道路の整備 事業完了 2区間 事業中 7区間					
	①補助132号線Ⅲ期 整備(完了)	設計 整備	整備	整備	*	
	②補助135号線および補助232号線 (大泉学園駅南側地区)	— —	取組方針策定 重点地区まちづくり計画の検討区域の指定	取組方針策定 重点地区まちづくり計画の検討区域の指定	*	
	取組方針策定	—	取組方針策定	取組方針策定		
	重点地区まちづくり計画案の検討	—	重点地区まちづくり計画の検討区域の指定	重点地区まちづくり計画の検討区域の指定	*	
	合意形成活動	合意形成活動	合意形成活動	合意形成活動		
	測量	—	測量	測量		
	生活再建支援事業	生活再建支援事業	生活再建支援事業	生活再建支援事業		
	③補助135号線 (補助156号線交差点部)				*	
	設計 用地買収(一部)	事業認可	用地買収	関係機関調整		
	④補助135号線 (補助230号線交差点部)				*	
	用地買収(一部)	用地買収	用地買収	用地買収		
	⑤補助135号線 (青梅街道～新青梅街道間)				*	
測量	関係機関調整	関係機関調整	関係機関調整			
⑥補助230号線 (青梅街道～新青梅街道間)				*		
事業認可	測量	設計	設計			
⑦補助232号線Ⅰ-2期				*		
用地買収(一部)	設計	事業認可 用地買収	事業認可			
⑧補助235号線				*		
整備(完了)	整備	整備	整備			
⑨区画街路1号線				*		
整備(一部)	整備	設計 整備 関係機関調整	設計 整備 関係機関調整			
⑩外環の2(上石神井駅交通広場)				*		
用地買収(一部)	関係機関調整	用地買収	関係機関調整			
⑪区画街路8号線 (武蔵関駅交通広場)				*		
事業認可	都市計画決定	測量 設計	測量 設計			

取組名	令和5年度目標	令和3年度末の 現況	令和4年度		進捗状況	備考	
			当初計画	実績			
(2) 外環道および外環の2沿道地区のまちづくりと外環の2の整備促進	①沿道のまちづくり						
	<外環道大泉JCT周辺地区> 地区計画原案作成	地区計画素案検討	地区計画素案作成	地区計画素案検討	B	計画策定を丁寧に進めているため。	
	<外環の2沿道(新青梅街道～前原交差点間)> 重点地区まちづくり計画案の検討	重点地区まちづくり計画の検討区域指定の準備 まちづくり協議会の設立準備	重点地区まちづくり計画の検討区域の指定 まちづくり協議会の設立	重点地区まちづくり計画の検討区域指定の準備 まちづくり協議会の設立準備	B	合意形成活動を丁寧に進めているため。	
	<外環の2沿道(上石神井駅周辺)> 【戦略計画13-1の再掲】 地区計画決定	地区計画素案作成	地区計画決定	地区計画原案作成	B(再掲)	計画策定を丁寧に進めているため。	
	<外環道青梅街道10周辺地区> 重点地区まちづくり計画案の検討	重点地区まちづくり計画の手続きの準備	重点地区まちづくり計画の検討区域の指定 まちづくり協議会の設立	重点地区まちづくり計画の手続きの準備	B	地域の方々とのまちづくりの検討をする機会が整わないため。	
	②外環の2整備促進						
	<千川通り～新青梅街道間> 整備促進	整備促進	整備促進	整備促進	A		
	<その他の区間> 事業化に向けた働きかけ	働きかけ	働きかけ	働きかけ	A		
	(3) 放射35号線沿道地区および放射36号線沿道地区のまちづくり	①放射35号線沿道					
		<仮称環状8号線横断地下通路> 整備(一部)	整備	整備	整備(遅延)	B	東京都が整備を進めている放射35号線の工事の遅れにより、当該工事に遅延が発生したため。
<平和台駅周辺交通施設> 整備(完了)		関係機関調整	整備促進	整備促進	A		
②放射36号線沿道							
<沿道周辺地区> 地区計画決定(一部) 地区計画素案作成(一部)		地区計画素案作成(一部) —	地区計画原案作成(一部) 地区計画素案検討(一部)	地区計画素案作成(一部) 地区計画素案検討(一部)	B	関係権利者との合意形成に時間を要したため。	
<氷川台駅周辺交通施設> 関係機関調整	関係機関調整	関係機関調整	関係機関調整	A			
(4) 補助156号線沿道等のまちづくり	重点地区まちづくり計画決定 地区計画素案検討	重点地区まちづくり計画案の検討	重点地区まちづくり計画案の作成	重点地区まちづくり計画案の作成	A		

取組名	令和5年度目標	令和3年度末の 現況	令和4年度		進捗状況	備考
			当初計画	実績		
2 西武新宿線（井荻駅～西武柳沢駅間）連続立体交差事業および側道整備事業						
	連続立体交差事業 および側道整備事業 事業認可に向けた調整	都市計画決定 事業着手に向けた準備	調整	調整 事業着手に向けた準備	A	
	側道整備事業 事業認可	都市計画決定	測量	測量	A	
	沿線区市とまちづくり の取組等について連携・協議	連携・協議	連携・協議	連携・協議	A	
3 大江戸線の延伸						
	諸手続の促進	促進	促進	促進 (東京都が庁内 検討PTを設置)	A+	令和5年3月に都の庁内検討プロジェクトチームが設置され、現在、将来の旅客需要や収支採算性の検証、施設の整備計画や施工条件等の精査を行っており、着工に向けて具体的に動き始めた。
	促進活動	促進活動	促進活動	促進活動	A	
	基金の活用方法の検討	検討	検討	検討	A	
4 みどりバスの再編等による公共交通空白地域改善の推進						
	みどりバスの再編	再編に向けた調整(保谷・関町・大泉・南大泉ルート)	再編(保谷・北町・氷川台ルート)	再編(保谷・北町・氷川台ルート)	A	
	みどりバスの増便	検討	増便要請	増便	A+	保谷ルート再編に伴い、増便を実施した。
	みどりバス停留所の新設	新設	新設	新設	A	
	既存路線バスの再編等に向けた検討	検討	検討	検討	A	

取組名	令和5年度目標	令和3年度末の 現況	令和4年度		進捗状況	備考
			当初計画	実績		
関連する事業						
1 生活幹線道路の整備						
	生活幹線道路の 整備 事業中 5区間					
	(1)練馬主要区道 3号線 用地買収(一部) 設計	用地買収	用地買収 設計 関係機関調整	用地買収 設計 関係機関調整	*	
	(2)練馬一般区道 22-101号線3工区 および練馬主要区 道39号線 用地買収(一部)	用地買収	用地買収	関係機関調整	*	
	(3)練馬主要区道 30号線 関係機関調整	関係機関調整	関係機関調整	関係機関調整	*	
	(4)練馬主要区道 32号線 整備(一部)	設計 整備	設計 整備 関係機関調整	設計 整備 関係機関調整	*	
	(5)練馬主要区道 56号線 整備(一部)	整備	用地買収 整備	整備	*	
2 自転車駐車場の整備						
	①自転車駐車場整備					
	平和台駅地上	関係機関調整	関係機関調整	関係機関調整	A	
	氷川台駅周辺	用地折衝 関係機関調整 整備	用地折衝 関係機関調整 整備(420台)	用地折衝 関係機関調整 整備(470台)	A+	氷川台駅第八自転車駐車 場の拡張整備により、計画比 50台増。
	武蔵関駅周辺	—	用地折衝 関係機関調整	用地折衝 関係機関調整	A	
②自転車駐車場 定期利用の Web申請導入(一部)	—	試行	試行	A		
3 シェアサイクルの利用拡大に向けた取組(次期社会実験の実施)						
	次期社会実験による 事業効果等検証	—	次期社会実験開 始	次期社会実験開 始	A	
	公共用地提供による シェアサイクルのポ ート増設	—	増設	増設	A	ポート数 R4年4月1日時点 89ポート R5年3月末時点 185ポート
	走行記録の活用の検 討	—	交通安全に寄与 する方策等の検 討	交通安全に寄与 する方策等の検 討	A	

取組名	令和5年度目標	令和3年度末の 現況	令和4年度		進捗状況	備考
			当初計画	実績		
4 自転車レーンの整備						
	関係機関への働きかけ・調整	働きかけ・調整	働きかけ・調整	働きかけ・調整	A	
	整備内容の検討・調整	検討・調整	検討・調整	検討・調整	A	
5 無電柱化の推進						
	無電柱化 【事業完了】12路線 【延長3,261m】	【事業完了】10路線 【延長2,657m】 【事業中】 13路線				
	道路新設等に伴い無電柱化する路線					
	①補助132号線Ⅲ期 整備(完了)	設計 整備	整備	整備	*	
	②補助135号線(補助156号線交差部) 設計 用地買収(一部)	事業認可	用地買収	関係機関調整	*	
	③補助135号線(補助230号線交差部) 用地買収(一部)	用地買収	用地買収	用地買収	*	
	④補助230号線(青梅街道～新青梅街道間) 事業認可	測量	設計	設計	*	
	⑤補助232号線 I-2期 用地買収(一部)	設計	事業認可 用地買収	事業認可	*	
	⑥補助235号線 整備(完了)	整備	整備	整備	*	
	⑦区画街路1号線 整備(一部)	整備	設計 整備 関係機関調整	設計 整備 関係機関調整	*	

取組名	令和5年度目標	令和3年度末の 現況	令和4年度		進捗状況	備考
			当初計画	実績		
	⑧外環の2(上石 神井駅交通広場) 用地買収(一部)	関係機関調整	用地買収	関係機関調整	*	
	⑨練馬主要区道2 号線 (貫井・富士見台地 区A路線)【戦略計 画11-1の再掲】 用地買収(一部)	用地買収	用地買収	用地買収	*(再掲)	
	⑩練馬主要区道3 号線 用地買収(一部) 設計	用地買収	用地買収 設計 関係機関調整	用地買収 設計 関係機関調整	*	
	⑪練馬主要区道32 号線 整備(一部)	設計 整備	設計 整備 関係機関調整	設計 整備 関係機関調整	*	
	⑫練馬主要区道56 号線 整備(一部)	整備	用地買収 整備	整備	*	
既存道路を無電柱化する路線						
	⑬補助235号線 整備(一部)	整備	整備	整備	*	
	⑭補助237号線 関係機関調整	関係機関調整	関係機関調整	関係機関調整	*	
	⑮補助301号線(主 要区道17号線) 設計 路線指定	—	設計	設計	*	
	⑯補助301号線 (主要区道88号 線) 整備(一部)	路線指定	設計	設計	*	
	⑰区画街路1号線 (一般区道12-423 号線) 設計	—	関係機関調整	関係機関調整	*	
	⑱練馬主要区道6 号線 (I期) 整備(一部)	設計 整備	設計 整備	設計 整備	*	
	⑲石神井公園駅南 口商店街通りの整 備【戦略計画13-3 の再掲】 設計	街並み整備と無電柱 化に向けた地域協議	検討	検討	*(再掲)	

戦略計画13 魅力にあふれ利便性に富んだ駅前と周辺のまちづくり

取組名	令和5年度目標	令和3年度末の 現況	令和4年度		進捗状況	備 考
			当初計画	実績		
1 西武新宿線沿線まちづくり						
(1) 上石神井駅 周辺地区のまち づくり	①駅前のまちづくり 事業計画検討支援 権利者組織の設立	事業計画検討	事業計画検討 設立準備	事業計画検討 設立準備	A	
	②外環の2沿道 まちづくり 地区計画決定	地区計画素案作成	地区計画決定	地区計画原案 作成	B	計画策定を丁寧に進めているため。
	③交通広場の整備 【戦略計画12-1の再 掲】 用地買収(一部)	関係機関調整	用地買収	関係機関調整	* (再掲)	
(2) 武蔵関駅周 辺地区のまちづ くり	①駅周辺のまちづくり 地区計画決定 建築物共同化 検討区域の決定	地区計画素案検討 検討	地区計画素案作 成 検討	地区計画素案検 討 検討	B	計画策定を丁寧に進めているため。
	②交通広場の整備 【戦略計画12-1の再 掲】 事業認可	都市計画決定	測量 設計	測量 設計	* (再掲)	
	③補助230号線(青梅 街道～新青梅街道間) 【戦略計画12-1の再 掲】 事業認可	測量	設計	設計	* (再掲)	
(3) 上井草駅周 辺地区のまちづ くり	下石神井四丁目地区 のまちづくり 地区計画素案作成 杉並区との調整	事業計画検討 調整	地区計画素案検 討 調整	地区計画素案検 討 調整	A	
2 大江戸線新駅予定地周辺のまちづくり						
	①地区計画決定					
	<大泉町二丁目 地区> 地区計画決定	地区計画素案検討	地区計画素案・ 原案作成	地区計画素案・ 原案作成	A	
	<補助233号線沿道 地区> 地区計画素案作 成	重点地区まちづくり計 画案の検討	重点地区まちづ くり計画決定 地区計画素案検 討	重点地区まちづ くり計画の手續き 地区計画素案検 討	B	重点地区まちづくり計画決 定(令和5年4月)
	②(仮称)大泉学園町 駅予定地周辺のまち づくり 事業計画検討	事業手法検討	事業手法決定 事業計画検討	事業手法検討	B	事業計画の検討を丁寧に 進めているため。
③補助135号線 (補助230号線交差部) 【戦略計画12-1の再 掲】 用地買収(一部)	用地買収	用地買収	用地買収	* (再掲)		

取組名	令和5年度目標	令和3年度末の 現況	令和4年度		進捗状況	備考
			当初計画	実績		
3 地域の拠点である駅周辺のまちづくり						
(1) 石神井公園 駅周辺地区のま ちづくり	①南口西地区市街地 再開発事業 再開発事業施行支援	組合設立認可申請の 調整	組合設立(事業計 画)認可	組合設立(事業計 画)認可	A	
	②商店街通りの整備 街並み整備計画の策 定 無電柱化の設計	街並み整備と無電柱 化に向けた地域協議	検討 検討	検討 検討	A	
	③補助132号線Ⅲ期 【戦略計画12-1の再 掲】 整備(完了)	設計 整備	整備	整備	* (再掲)	
	④補助232号線 Ⅰ-2期【戦略計画 12-1の再掲】 用地買収(一部)	設計	事業認可 用地買収	事業認可	* (再掲)	
4 鉄道駅や周辺のバリアフリーの充実						
(1) 鉄道駅およ び駅周辺のバリ アフリー化	①2ルート目のバリアフリー化 光が丘駅 エレベーター整備 に向けた調整 エスカレーターの 整備(完了) スロープ等の整 備(完了)	エレベーター整備に 向けた調整 延期 延期	働きかけ・調整 整備 整備(完了)	エレベーター整備 に向けた調整 整備 整備(完了)	A	
	小竹向原駅 エレベーター整備 に向けた調整	協議	働きかけ・調整	働きかけ・調整	A	
	②ホームドア整備に向 けた調整	—	働きかけ・調整	働きかけ・調整	A	
(2) 駅と公共施 設を結ぶ経路の バリアフリー化	アクセスルートの バリアフリー化の推進	推進	推進	推進	A	
	アクセスルートの指定	—	検討	検討	A	

戦略計画14 練馬のみどりを未来へつなぐ

取組名	令和5年度目標	令和3年度末の 現況	令和4年度		進捗状況	備考
			当初計画	実績		
1 みどりのネットワークの形成						
(1)みどりの拠点づくりを進める長期プロジェクト	稲荷山公園					
	関係機関調整	関係機関調整	関係機関調整	関係機関調整		
	稲荷山公園実施計画策定	稲荷山公園基本計画策定	稲荷山公園実施計画策定	検討・調査	B	計画の検討を丁寧に進めているため。
	事業・測量説明会 現況測量	— —	— —	— —		
大泉井頭公園	関係機関調整	関係機関調整	関係機関調整	関係機関調整	A	
	大泉井頭公園基本計画策定	—	—	—		
(2)練馬城址公園をにぎわいの拠点に	公園整備に向けた東京都との調整	整備計画決定 事業認可取得	調整	整備工事着手 公園名称決定	A	
(3)特色ある公園等の整備	整備完了 4か所 新設 1か所 拡張 2か所 改修 1か所					
	新設 6か所					
	①(仮称)石神井台六丁目緑地	—	事業認可	事業認可申請	B	令和4年11月に事業認可申請し、令和5年4月に事業認可
	②(仮称)大泉学園町六丁目公園	—	—	—	-	
	③(仮称)南高松の森緑地	—	事業認可 用地買収 設計	事業認可 用地買収 設計	A	
	④(仮称)北町六丁目公園	—	事業認可 用地買収	事業認可 用地買収	A	
	⑤(仮称)西本村の森緑地	—	—	—	-	
	⑥(仮称)松山の森緑地	—	—	—	-	
	拡張 6か所					
	⑦北原公園	事業認可	用地買収 設計	用地買収 設計	A	
	⑧石神井松の風文化公園	—	事業認可	事業認可申請	B	令和4年11月に事業認可申請し、令和5年4月に事業認可
	⑨大泉町もみじやま公園	事業認可	用地買収 設計	用地買収 設計	A	
	⑩どんぐり山の森緑地	事業認可 用地買収	測量	測量	A	
	⑪やくも公園	—	事業認可 用地買収	事業認可 用地買収	A	
⑫中ノ宮竹林公園	—	—	—	-		
改修 1か所						
⑬和田堀緑道	設計	整備	整備	A		

取組名	令和5年度目標	令和3年度末の 現況	令和4年度		進捗状況	備考
			当初計画	実績		
(4)都市インフラの整備におけるみどりの創出	都市インフラの整備にあわせたみどりの創出	関係機関への働きかけ・調整	働きかけ・調整	働きかけ・調整	A	
		整備内容の検討・調整	検討・調整 ・補助230号線 (青梅街道～新青梅街道間)	検討・調整 ・補助230号線 (青梅街道～新青梅街道間)	A	
(5)重要な樹林地の保全	合意形成活動 都市計画決定 計9か所	合意形成活動 計6か所	合意形成活動 1か所	合意形成活動 1か所	A	
(6)みどりの美しい街並みづくり	①緑化取組 計25か所	計21か所	2か所	1か所	B	新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響により慎重にPR活動を進めたため。
	②サクラ並木の維持 フォローアップ診断34本 更新 計82本	更新 計72本	フォローアップ診断34本 更新5本	フォローアップ診断36本 更新8本	A+	樹木診断結果により、不健全木との判定を受けた樹木を早急に更新したため。

2 みどりを育むムーブメントの輪を広げる

	①個人のみどりを地域で守る活動の拡充	モデル事業実施 (3か所)	モデル事業実施 (6か所)	モデル事業実施 (6か所)	A	
	②公園の区民管理の拡充 関係団体への働きかけ	関係団体への働きかけ 区民管理 23団体・32か所	働きかけ	働きかけ	A	
	③憩いの森の区民管理の拡充 区民管理9か所	区民管理3か所	区民管理開始3 か所	区民管理開始3 か所	A	
	④みどりを守り育てる人材や団体の育成					
	コミュニティ・ガーデナーコースの実施	実施	実施	実施	A	
	ねりまの森維持管理コースの実施	—	開講	開講	A	
	⑤マッチングの仕組みづくりの推進	—	推進	推進	A	
⑥練馬区みどりを育む基金の運用	基金の募集・活用	募集・活用	募集・活用	A		

戦略計画15 脱炭素社会の実現に向けた総合的な環境施策の展開

取組名	令和5年度目標	令和3年度末の 現況	令和4年度		進捗状況	備考
			当初計画	実績		
1 新たな環境基本計画の策定						
	新たな環境基本計画の策定	策定準備	計画策定	計画の検討	B	国・都の施策による二酸化炭素の排出削減量を、計画に反映する必要があったため。
2 区民や事業者との協働による脱炭素の取組の推進						
	①再生可能エネルギー・省エネルギー設備の設置補助の充実	実施	充実	充実	A	
	②区民・事業者等との協働による環境教育・啓発の推進	実施	充実	充実	A	
3 先進技術の導入・運用						
	①地域コジェネレーションの導入・運用 順天堂練馬病院 練馬光が丘病院	運用 導入準備	運用 導入	運用 導入	A	
	②先進技術の活用 超高効率燃料電池 導入効果検証 新たな実証実験の実施	検証 検討	検証 検討	検証 検討	A	
4 区の率先した取組						
	①公用車の電動化の拡大	電動車 31台	10台	9台	B	世界的な半導体不足の影響で、置き換えを予定していた一部車両の納期が想定より遅れた。
	②環境に配慮した電力調達の拡大	小中学校 98校 区立施設 63施設	拡大	一部中止 小中学校 98校 区立施設 3施設	B	小売電力市場の混乱により、入札が不成立となり、契約に至らなかったため。
	③区立施設へ太陽光発電設備と蓄電池をセットで導入 小中学校 計6か所 区立施設 計2か所	小中学校 5か所 区立施設 2か所	— 検討	— 検討	A	
5 ごみの減量・資源化の推進						
	①不燃ごみ資源化	施設整備 試行	実施	実施	A	
	②プラスチック資源の分別回収・資源化 製品プラスチック	検討	検討	検討	A	

V いきいきと心豊かに暮らせるまち

戦略計画16 地域特性を活かした企業支援と商店街の魅力づくり

取組名	令和5年度目標	令和3年度末の 現況	令和4年度		進捗状況	備考
			当初計画	実績		
1 創業への総合的な支援の充実						
①創業セミナー、創業ワンストップ相談および創業支援融資の実施						
創業セミナーの実施		実施	実施	実施	A	実施回数5回
創業ワンストップ相談の実施		実施	実施	実施	A	相談件数 延べ315件
創業支援融資の実施		実施	実施	実施	A	紹介5件、貸付3件
②若者向け創業セミナーの実施		実施	実施	実施	A	実施回数1回
③商店街空き店舗入居促進事業の実施		実施	実施	実施	A	採択件数12件
2 販路拡大など企業活動の活性化						
①デジタル化支援の実施						
デジタル化相談の実施		—	開始	開始	A	相談件数 延べ44件
デジタル化等支援融資の実施		—	開始	開始	A	紹介9件 貸付6件
デジタル化に係るセミナーの実施		—	開始	開始	A	実施回数3回
②企業間交流の活性化、販路拡大支援の実施						
産業見本市の実施		実施	実施	実施	A	
商談交流会の充実		年1回実施	年3回実施	年3回実施	A	
③事業承継支援の実施		セミナー・個別相談会の実施	実施	実施	A	実施回数2回
3 商店街や個店の魅力づくり						
①お客が集まる個店づくり						
まちゼミ支援の実施		中止	実施	実施	A	練馬区商店街連合会主催 まちゼミ 実施店舗数 47店舗 参加者数 737人
個店連携支援の実施		実施	実施	利用促進	B	商店会や区ホームページを通じて周知を行ったが申請に至らなかったため。
店舗改修支援の実施		実施	実施	利用促進	B	商店会や区ホームページを通じて周知を行ったが申請に至らなかったため。
②スマート商店街プロジェクトの展開						
商店街・個店の魅力発信支援事業の実施		実施	実施	実施	A	14事業採択
商店街のキャッシュレス化促進支援事業の実施		キャッシュレス決済ポイント還元事業の実施	商店街のキャッシュレス化促進支援事業の実施	実施	A	3事業採択
空き店舗活用支援事業の実施		商店街空き店舗実態調査実施	空き店舗活用支援事業の実施	利用促進	B	申請はあったが、採択に至らなかったため。

戦略計画17 生きた農と共存するまち練馬

取組名	令和5年度目標	令和3年度末の 現況	令和4年度		進捗状況	備考
			当初計画	実績		
1 世界都市農業サミットの成果を踏まえた施策の推進						
	全国都市農業フェスティバルの開催	—	開催準備	開催準備	A	
	海外都市との連携・交流	実施	実施	実施	A	
2 都市農地の保全に向けた取組の推進						
	①生産緑地貸借制度を活用した農地保全	貸借件数 18件	2件	3件	A+	当初予定を超える貸借制度活用希望があったため。
	②特定生産緑地の周知・指定	周知・指定	周知・指定	周知・指定	A	
	③制度改正に向けた取組の推進	国への要望活動	国への要望活動	国への要望活動	A	
3 都市農業経営の支援						
	①認定農業者・都市型認定農業者の新規認定 37経営体	31経営体	3経営体	4経営体	A+	当初予定を超える認定希望があったため。
	②生産緑地貸借制度を活用した農地保全【戦略計画17-2の再掲】	貸借件数 18件	2件	3件	A+ (再掲)	当初予定を超える貸借制度活用希望があったため。
4 区民が農に親しむ取組の充実						
	①農の風景育成地区制度を活用した農地の保全					
	農の風景育成地区における取組支援	実施	実施	実施	A	
	農の風景の保全に向けた考え方の検討	—	検討	検討	A	
	高松みらいのはたけの整備	整備	整備・開設	整備・開設	A	
	②新鮮な農作物を手に入れる、農を気軽に体験できる環境整備					
	マルシェの実施・支援	拡充	実施	実施	A	ねりマルシェ 1回 区役所マルシェ 18回 農業者主催マルシェ 15回
	練馬果樹あるファームの開設・拡充支援	30件	5件	5件	A	
	情報発信	実施	実施	実施	A	
	野菜収穫体験事業のブランド化・情報発信	—	調査・検討	調査・検討	A	
	③区民農園の整備 2園設計					
		計3園整備	候補地検討	候補地検討	A	

取組名	令和5年度目標	令和3年度末の 現況	令和4年度		進捗状況	備考
			当初計画	実績		
④農福連携の推進						
	農福連携作業に携わる障害者施設数計14施設【戦略計画7-2の再掲】	計12施設	1施設増	1施設増	A (再掲)	
	福祉連携農園の検討【戦略計画7-2の再掲】	検討	検討	検討	A (再掲)	
	⑤農を活用した高齢者の健康づくり	検討	実施	実施	A	
	⑥農業者と連携した体験学習の充実【戦略計画4-3の再掲】	実施	充実	充実	A (再掲)	(R3)54校から(R4)65校

戦略計画18 みどりの中で優れた文化芸術を楽しめるまち

取組名	令和5年度目標	令和3年度末の 現況	令和4年度		進捗状況	備考
			当初計画	実績		

1 美術館の全面リニューアルに着手

	再整備基本構想に基づく設計	構想の策定	設計者選定設計	設計者選定設計	A	
--	---------------	-------	---------	---------	---	--

2 優れた文化芸術に触れられる機会の創出

	質の高い文化芸術の鑑賞機会の創出	真夏の音楽会の実施	実施	実施	A	
		練馬薪能の実施	実施	実施	A	
	区民自らが参加して楽しむ事業の実施	郷土芸能ねりま座の実施	実施	実施	A	
		こどもアートアドベンチャーの実施	実施	実施	A	
		区民文化祭の実施	実施	実施	A	

3 練馬の歴史を活かした映像文化のまちづくり

	映像文化事業の実施	「映像∞文化のまち構想」策定 映像文化イベントの実施	実施	実施	A	
	スタジオツアー施設開設とあわせた練馬の魅力発信	検討	実施	実施	A	
	漫画にかかわるギャラリーの整備に向けた検討	—	検討	検討	A	

4 練馬の魅力効果を発信

	全国都市農業フェスティバルの開催【戦略計画17-1の再掲】	—	開催準備	開催準備	A (再掲)	
	体験型ツアーの充実	充実	充実	充実	A	
	観光ガイドの充実	充実	充実	充実	A	

戦略計画19 みどりの中で誰もがスポーツを楽しめるまち

取組名	令和5年度目標	令和3年度末の 現況	令和4年度		進捗状況	備考
			当初計画	実績		
1 誰もが安心して利用できるスポーツ施設の整備						
	①石神井松の風文化公園におけるスポーツ施設 基本設計	整備内容決定	調整	調整	A	
	②総合体育館					
	改築に向けた検討	検討	検討	検討	*	効率的な整備方法など、様々な視点で引き続き検討が必要。
	アリーナ特定天井等の改修	—	アリーナ特定天井等改修	アリーナ特定天井等改修	A	
2 誰もがスポーツを楽しめる機会の充実						
	誰もがスポーツを楽しむ取組の地域展開	実施	実施	実施	A	
	障害者スポーツ指導員の確保・育成	実施	実施	実施	A	
3 練馬こぶしハーフマラソンの開催						
	練馬こぶしハーフマラソンの開催	中止	実施	実施	A	

VI 区民とともに区政を進める

戦略計画20 区民協働による住民自治の創造

取組名	令和5年度目標	令和3年度末の 現況	令和4年度		進捗状況	備考
			当初計画	実績		
1 町会・自治会のデジタル活用支援						
	町会・自治会の デジタル活用支援	—	実施	実施	A	
2 町会・自治会の加入促進						
	町会・自治会の 加入促進	実施	実施	実施	A	
3 「練馬つながるフェスタ」の地域開催						
	「練馬つながるフェス タ」の地域開催 6か所	実施 (6か所)	実施 (6か所)	実施 (6か所)	A	
4 地域活動団体の事業基盤強化に向けた支援						
	地域活動団体の 事業基盤強化の支援	実施	充実	充実	A	全7回実施 地域活動スタートアップ講座2 回 資金獲得関連座2回 広報力アップ講座2回 コミュニケーションスキル講座1回
5 「つながるカレッジねりま」の充実						
	「つながるカレッジねり ま」の充実	実施 (6コース)	充実 (7コース)	充実 (7コース)	A	
6 地域おこしプロジェクトの実施						
	地域おこしプロジェクト の実施	実施	実施	実施	A	5団体5事業の支援を実施

戦略計画21 窓口から区役所を変える

取組名	令和5年度目標	令和3年度末の 現況	令和4年度		進捗状況	備考
			当初計画	実績		
1 「またない」「まごつかない」「何度も書かない」窓口の実現への取組						
	①窓口情報提供シス テムの拡大 (計19か所)	計18か所 (練馬区民事務所ほ か)	1か所導入 (収納課)	1か所導入 (収納課)	A	
	②フロアマネージャー の常時配置	実施	実施	実施	A	
	③申請書一括作成シ ステムの活用	実施	実施	実施	A	
2 各種証明書の発行手数料等のキャッシュレス化						
	①各種証明書の発行 手数料へキャッシュレ ス決済導入	検討	導入	導入	A	11か所の窓口を導入
	②乳幼児一時預かり 事業の利用料へキャッ シュレス決済導入 【戦略計画1-1の再掲】	検討	準備	準備	A (再掲)	
	③住民税等の納付に 使用できるキャッシュ レス決済の拡大	拡大の検討	拡大	拡大	A	au PAY、d払いを追加

取組名	令和5年度目標	令和3年度末の 現況	令和4年度		進捗状況	備考
			当初計画	実績		
3 オンライン申請の推進						
	①全庁的なオンライン申請の推進	拡大	拡大	拡大	A	オンライン化率約19%から約20%に拡大
	②Web口座振替受付サービスの拡大	導入 (国民健康保険料)	拡大 (住民税ほか4公金)	拡大 (住民税ほか4公金)	A	
	③マイナンバーカード交付促進	交付ブースの増設	実施	実施	A	
4 一人ひとりのニーズに応じたきめ細やかな窓口サービスの提供						
	①おくやみコーナーの設置	検討	設置	設置	A	
	②窓口対応力向上研修の充実	充実に向けた検討	充実	充実	A	
戦略計画22 DX（デジタル・トランスフォーメーション）の推進						
1 区民の視点に立ったサービスの展開						
	取組項目	各戦略計画におけるデジタル化の取組【再掲】				
		取組内容			計画	
①手続きのオンライン化の推進						
	ICTを活用した保育関連サービスの拡充	保育園入園申請のオンライン手続の導入			計画1-5／事業No.1-6	
	健診(検診)・受診環境の充実	インターネット予約システムの導入			計画10-2／事業No.10-4	
	自転車駐車場の整備	自転車駐車場の定期利用のWeb申請導入(一部)			計画12-関連2／事業No.12-9	
	オンライン申請の推進	全庁的なオンライン申請の推進			計画21-3／事業No.21-3	
		Web口座振替受付サービスの拡大				
		マイナンバーカード交付促進				
②キャッシュレス化の推進						
	家庭での子育て支援サービスの充実	乳幼児一時預かり事業の利用料へキャッシュレス決済導入			計画1-1／事業No.1-1	
	各種証明書の発行手数料等のキャッシュレス化	各種証明書の発行手数料へキャッシュレス決済導入			計画21-2／事業No.21-2	
		住民税等の納付に使用できるキャッシュレス決済の拡大				
③オンライン事業・相談の充実						
	母子健康電子システムの運用	母子健康電子システムの運用			計画2-3／事業No.2-3	
	オンラインツールを活用した介護予防・フレイル予防事業の充実	オンラインツールを活用した介護予防・フレイル予防事業の充実			計画6-5／事業No.6-8	
	練馬区障害者の意思疎通の促進と手話言語の普及に関する条例の制定および意思疎通支援事業の充実	遠隔手話通訳設置事業			計画7-3／事業No.7-8	
		情報支援機器の利用支援事業				
	障害児一時預かり事業等の実施	相談事業等のオンライン化			計画7-3／事業No.7-12	
	みどり健康プロジェクトの充実	オンラインによる健康イベントの開催			計画10-1／事業No.10-1	
	ねりま防災カレッジ事業の充実	講習会等の一部オンライン化			計画11-4／事業No.11-10	
		VR防災体験の実施				
	「またない」「まごつかない」「何度も書かない」窓口の実現への取組	申請書一括作成システムの活用			計画21-1／事業No.21-1	

取組項目	各戦略計画におけるデジタル化の取組【再掲】	
	取組内容	計画／事業No.
④ICTを活用した教育内容の充実		
不登校対策の充実	ICTを活用した相談・学習支援の実施	計画4-1／事業No.4-1
ICTを活用した教育内容の充実	教員全体のICT活用能力の向上	計画4-2／事業No.4-5
	教育ネットワーク回線の充実	
	教員用タブレット/パソコンの配備	
	デジタル教科書の導入に向けた検討	
家庭教育支援事業の実施	児童生徒用タブレット等を活用した情報発信	計画4-4／事業No.4-19
⑤情報発信手段の充実		
ICTを活用した保育関連サービスの拡充	保育所のICT化推進 ・区立園(直営)のICT導入 ・区立園(委託)のICT導入 ・私立園等へのICT導入補助	計画1-5／事業No.1-6
(仮称)ねりま子育て支援アプリの導入	子育て支援アプリの構築	計画2-4／事業No.2-4
キッズ安心メールの利用拡大	キッズ安心メールの全小学校ひろば室への設置	計画3-3／事業No.3-3
みどり健康プロジェクトの充実	練馬健康管理アプリ「ねりまちてくてくサブリ」コンテンツの充実・アプリ周知の推進	計画10-1／事業No.10-1
こころの健康づくり対策の拡充	ゲートキーパーの役割を学ぶための動画の配信	計画10-1／事業No.10-3
区民が農に親しむ取組の充実	「とれたてねりま」アプリを活用した農の情報発信	計画17-4／事業No.17-4
練馬の歴史を活かした映像文化のまちづくり	映像文化に関する特設ホームページ「映像∞文化のまち ねりま」の本格稼働	計画18-3／事業No.18-3
	オンライン配信事業「ねりま映画サロン」の充実	
「またない」「まごつかない」「何度も書かない」窓口の実現への取組	窓口情報提供システムの拡大	計画21-1／事業No.21-1
⑥災害時等における対応力の強化		
練馬区感染症ネットワークの構築	LINE WORKSを活用した医療機関等との連絡体制の強化	計画9-1／事業No.9-1
災害情報システムの構築	災害情報システムの構築	計画11-4／事業No.11-13
⑦地域社会のデジタル化支援		
販路拡大など企業活動の活性化	事業者のデジタル化相談窓口の設置、セミナーの実施	計画16-2／事業No.16-2
	デジタル化等支援融資の実施	
	オンライン商談交流会などによる販路拡大への支援	
商店街や個店の魅力づくり	動画やSNSを活用した商店街や個店の魅力を発信する取組の支援	計画16-3／事業No.16-3
	商店街のキャッシュレス化促進への支援	
町会・自治会のデジタル活用支援	町会・自治会のデジタル活用支援	計画20-1／事業No.20-1
⑧データの利活用によるきめ細かい支援		
「高齢者みんな健康プロジェクト」の充実	個別訪問事業等の充実 講座・教室事業の開催	計画6-4／事業No.6-4
⑨高齢者等のデジタル利活用の支援		
高齢者見守りの推進	位置情報提供システム(GPS)利用料助成	計画5-2／事業No.5-3
	見守りICT機器活用事例紹介講座の開催	
デジタル格差解消を目指した取組の推進	スマートフォン利用普及啓発・活用支援の充実	計画6-6／事業No.6-9

取組名	令和5年度目標	令和3年度末の 現況	令和4年度		進捗状況	備考
			当初計画	実績		
2 業務の改革						
	①自治体システムの標準化	検討	検討	検討	A	
	②AI・RPA等の活用	拡充	拡充	拡充	A	
	③BPRの考え方を活用した事務の見直し	実施	実施	実施	A	
	④テレワーク環境の整備	試行	試行	試行	A	
	⑤LAN環境整備方針の策定	検討	検討	検討	A	
3 DXを推進する体制の整備						
	①DX推進方針の策定	検討	検討	策定	A+	第3次ビジョンの策定に向けて、区におけるDXを推進する基本的な考え方や取組を示し、全庁を挙げてDXを推進していくために、前倒しで方針を策定した。
	②専門人材の活用					
	外部人材の登用	検討	検討	検討	A	
	専門技術員の増員 計2名	計1名	1名増	1名増	A	
	③人材の育成					
デジタル人材育成プログラムの実施	検討	検討	検討	A		

第2次みどりの風吹くまちビジョンとSDGs

SDGsとは、平成27年（2015年）9月の国連サミットで採択された「Sustainable Development Goals（持続可能な開発目標）」の略であり、令和12（2030）年を年限とする国際目標です。SDGsは、持続可能な世界を実現するための17のゴールから構成され、先進国を含む全ての国々の共通目標となっています。

国は、地方自治体に対し、SDGsを原動力とした地方創生の推進を求めており、区は、第2次みどりの風吹くまちビジョンを中心にあらゆる施策を通して取り組んでいます。



SDGsに掲げる17のゴール

 <p>1 貧困をなくそう</p>	<p>1 貧困をなくそう あらゆる場所のあらゆる形態の貧困を終わらせる。</p>
 <p>2 飢餓をゼロに</p>	<p>2 飢餓をゼロに 飢餓を終わらせ、食料安全保障及び栄養改善を実現し、持続可能な農業を促進する。</p>
 <p>3 すべての人に健康と福祉を</p>	<p>3 すべての人に健康と福祉を あらゆる年齢のすべての人々の健康的な生活を確保し、福祉を促進する。</p>
 <p>4 質の高い教育をみんなに</p>	<p>4 質の高い教育をみんなに すべての人に包摂的かつ公正な質の高い教育を確保し、生涯学習の機会を促進する。</p>
 <p>5 ジェンダー平等を実現しよう</p>	<p>5 ジェンダー平等を実現しよう ジェンダー平等を達成し、すべての女性及び女児の能力強化を行う。</p>
 <p>6 安全な水とトイレを世界中に</p>	<p>6 安全な水とトイレを世界中に すべての人々の水と衛生の利用可能性と持続可能な管理を確保する。</p>
 <p>7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに</p>	<p>7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに すべての人々の、安価かつ信頼できる持続可能な近代的エネルギーへのアクセスを確保する。</p>
 <p>8 働きがいも経済成長も</p>	<p>8 働きがいも経済成長も 包摂的かつ持続可能な経済成長及びすべての人々の完全かつ生産的な雇用と働きがいのある人間らしい雇用(ディーセント・ワーク)を促進する。</p>
 <p>9 産業と技術革新の基盤をつくろう</p>	<p>9 産業と技術革新の基盤をつくろう 強靱(レジリエント)なインフラ構築、包摂的かつ持続可能な産業化の促進及びイノベーションの推進を図る。</p>



10 人や国の不平等をなくそう
各国内及び各国間の不平等を是正する。



11 住み続けられるまちづくりを
包摂的で安全かつ強靱（レジリエント）で持続可能な都市及び人間居住を実現する。



12 つくる責任つかう責任
持続可能な生産消費形態を確保する。



13 気候変動に具体的な対策を
気候変動及びその影響を軽減するための緊急対策を講じる。



14 海の豊かさを守ろう
持続可能な開発のために海洋・海洋資源を保全し、持続可能な形で利用する。



15 陸の豊かさも守ろう
陸域生態系の保護、回復、持続可能な利用の推進、持続可能な森林の経営、砂漠化への対処、ならびに土地の劣化の阻止・回復及び生物多様性の損失を阻止する。



16 平和と公正をすべての人に
持続可能な開発のための平和で包摂的な社会を促進し、すべての人々に司法へのアクセスを提供し、あらゆるレベルにおいて効果的で説明責任のある包摂的な制度を構築する。



17 パートナーシップで目標を達成しよう
持続可能な開発のための実施手段を強化し、グローバル・パートナーシップを活性化する。

第2次みどりの風吹くまちビジョン・改定アクションプランにおける戦略計画とSDGsのゴール

施策の柱および戦略計画	特に関連するSDGsのゴール
施策の柱1 子どもたちの笑顔輝くまち	
戦略計画1 子育てのかたちを選択できる社会の実現	3, 4, 5
戦略計画2 子どもの成長に合わせた切れ目のないサポートの充実	1, 3, 5
戦略計画3 すべての小学生を対象に放課後の居場所づくり	3, 5
戦略計画4 夢や目標を持ち困難を乗り越える力を備えた子どもたちの育成	1, 3, 4
施策の柱2 高齢者が住みなれた地域で暮らせるまち	
戦略計画5 高齢者地域包括ケアシステムの確立	3
戦略計画6 元気高齢者の活躍と健康づくり・介護予防の推進	3, 8
施策の柱3 安心を支える福祉と医療のまち	
戦略計画7 障害者が地域で暮らし続けられる基盤の整備	3, 8
戦略計画8 ひとり親家庭や生活困窮世帯等の自立を応援	1, 3, 4
戦略計画9 感染症対応力の強化と安心して医療が受けられる体制の整備	3
戦略計画10 コロナ禍を乗り越える区民一人ひとりの健康づくりを応援	3
施策の柱4 安全・快適、みどりあふれるまち	
戦略計画11 地域の災害リスクに応じた「攻めの防災」	9, 11, 13
戦略計画12 みどり豊かで快適な空間を創出する交通インフラの整備	9, 11
戦略計画13 魅力にあふれ利便性に富んだ駅前と周辺のまちづくり	9, 11
戦略計画14 練馬のみどりを未来へつなぐ	11, 13, 15
戦略計画15 脱炭素社会の実現に向けた総合的な環境施策の展開	7, 12, 13
施策の柱5 いきいきと心豊かに暮らせるまち	
戦略計画16 地域特性を活かした企業支援と商店街の魅力づくり	8, 9
戦略計画17 生きた農と共存するまち練馬	11, 13, 15
戦略計画18 みどりの中で優れた文化芸術を楽しめるまち	4
戦略計画19 みどりの中で誰もがスポーツを楽しめるまち	3
施策の柱6 区民とともに区政を進める	
戦略計画20 区民協働による住民自治の創造	17
戦略計画21 窓口から区役所を変える	17
戦略計画22 DX（デジタル・トランスフォーメーション）の推進	9, 17

資料 5	
------	--

令和 5 年 9 月 15 日
教育振興部保健給食課

令和 6 年度学校給食調理業務民間委託について

1 新規委託予定校（1校）

	小 学 校
1	石神井西小学校

2 委託開始予定日

令和 6 年 4 月 1 日

3 委託実績

	令和 5 年 4 月 1 日現在	令和 6 年 4 月 1 日（予定）
小学校	5 9 校	6 0 校
中学校	3 3 校	3 3 校
合 計	9 2 校	9 3 校

資料 2

令和 5 年 9 月 15 日

こども家庭部こども施策企画課

第 2 期練馬区子ども・子育て支援事業計画の実施状況（令和 4 年度）および
第 3 期計画（令和 7～11 年度）策定に向けたニーズ調査の実施について

1 計画の実施状況（令和 4 年度）

別紙のとおり

2 第 3 期計画（令和 7～11 年度）策定に向けたニーズ調査の実施

(1) 調査目的

就学前児童および小学校児童の保護者等に対してアンケートを行うことにより、
児童の生活実態や保護者の要望などを把握し、第 3 期練馬区子ども・子育て支援
事業計画（令和 7 年度～令和 11 年度）策定の基礎資料とする。

(2) 調査対象および対象件数

下表の調査対象者の中から、回答者を区が無作為抽出した上で実施する。

調査対象	無作為抽出件数
就学前児童家庭	3,000 件程度
小学校児童家庭	3,000 件程度
中学生	1,500 件程度
高校生年代	1,500 件程度

(3) 調査方法

① 就学前児童家庭・小学校児童家庭

郵送配付し、郵送回収または Web 回答（児童の保護者が回答）

② 中学生・高校生年代

郵送配付し、郵送回収または Web 回答（本人が回答）

(4) 主な調査内容

① 就学前児童家庭・小学校児童家庭

国の子ども・子育て支援事業計画策定に係る手引きに基づく項目（就労状況、
教育・保育サービスおよび子育て支援サービス等の利用状況、今後の利用意向
等）や区の子育て環境等に関する現況等について調査を行う。

② 中学生・高校生年代

日常の活動・生活・居場所など、生活実態や地域との交流等について調査を行う。

(5) 調査結果の集計等

調査結果を取りまとめた報告書を作成する。

(6) スケジュール

令和5年11月上旬 調査票発送

令和6年3月上旬 報告書作成

第2期練馬区子ども・子育て支援事業計画 実施状況(令和4年度)

1 子どもと子育て家庭の支援の充実

(1)妊婦健康診査

		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
①需要量見込み		人	5,896	5,852	5,830	5,187	5,156
		回	65,856	65,366	65,122	57,943	57,598
②【目標】供給量		—	○実施場所 …都内契約医療機関等 ○検査項目 …体重、血圧、尿、その他医学的検査 ○実施回数および実施時期 …14回(妊娠週数に応じて実施)				
③利用実績		人	5,361	5,273	4,999		
		回	61,642	62,574	58,308		
達成率	対 ①需要量見込み	—	90.9%	90.1%	85.7%		
		—	93.6%	95.7%	89.5%		
	対 ②【目標】供給量	—	—	—	—		
		—	—	—	—		

【最終年度に対する】 達成率	対 ①需要量見込み(人)	97.0%
	対 ①需要量見込み(回)	101.2%

主管課:健康推進課

(事業の進捗に関する評価)

(令和4年度の実施状況)

妊娠届出数(妊婦の数)そのものが減少しており、妊婦健康診査の利用実績も減少している。
なお、対象者に対する1回目の妊婦健診の受診率は約98%となっており、多くの妊婦に利用されている。

(今後の取組と方向性)

継続して実施していく。

(2)こんには赤ちゃん訪問(乳児家庭全戸訪問事業)

		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
①需要量見込み		人	5,468	5,447	5,460	4,946	4,916
②【目標】供給量		—	○実施体制 …①配慮が必要な家庭:常勤保健師が訪問指導 ②上記以外の家庭:委託助産師等が訪問指導 ○委託助産師数 …年間約110家庭に対し1名の割合で配置				
③訪問実績		人	4,393	4,501	4,763		
達成率	対 ①需要量見込み	—	80.3%	82.6%	87.2%		
	対 ②【目標】供給量	—	—	—	—		

【最終年度に対する】 達成率	対 ①需要量見込み	96.9%
	対 ②【目標】供給量	—

主管課:健康推進課

(事業の進捗に関する評価)

(令和4年度の実施状況)

訪問実績は令和3年度と比較し増加した。令和4年度は、訪問対象世帯数5,399件に対して4,763件の訪問を実施した。

(今後の取組と方向性)

令和5年3月から妊婦および生まれた子どもを対象に、子育て用品等に交換できるギフトカードを支給する出産・子育て応援事業を実施している。訪問時に申請案内も行っており、今後も着実に実施していく。

(3) 妊娠・子育て相談員、すくすくアドバイザー(利用者支援事業)

		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
①需要量見込み		か所	12	12	12	12	12
②【目標】供給量(実施か所数)		か所	12	12	12	12	12
③【実績】供給量(実施か所数)		か所	12	12	12		
内訳	妊娠・子育て相談員	か所	7	7	7		
	すくすくアドバイザー	か所	5	5	5		
[参考]相談件数		件	10,510	12,441	14,025		
達成率	対 ①需要量見込み	—	100.0%	100.0%	100.0%		
	対 ②【目標】供給量	—	100.0%	100.0%	100.0%		

【最終年度に対する】 達成率	対 ①需要量見込み	100.0%
	対 ②【目標】供給量	100.0%

主管課: 子育て支援課、子ども家庭支援センター、健康推進課

(事業の進捗に関する評価)

(令和4年度の実施状況)

妊娠・子育て相談員(各保健相談所)やすくすくアドバイザー(区役所内子育て支援課、地域子ども家庭支援センター4か所)を配置し、子育てに関するなんでも相談に対応している。相談件数は令和3年度よりも増加した。

(今後の取組と方向性)

令和5年3月から、経済的支援と共に伴走型相談支援を行う出産・子育て応援事業を開始した。今後も妊娠期から出産・子育てまで切れ目のない支援に取り組んでいく。

(「1 子どもと子育て家庭の支援の充実」における質的向上に関する評価)

利用者支援事業は、窓口や電話、メールによる相談の実施に加え、区ホームページやSNSで情報発信を行うなど、広く区民へ事業周知を図り、より相談しやすい環境の整備に努めている。

2 子どもの教育・保育の充実

(1) 子育てのひろば(地域子育て支援拠点事業)

	単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
①需要量見込み	人回	304,640	305,884	308,492	259,781	261,440
②【目標】供給量(実施か所数)	か所	28	29	30	27	28
③【実績】供給量(実施か所数)	か所	27	26	26		
[参考]利用実績	人回	158,280	198,254	227,782		
達成率	対 ①需要量見込み	—	—	—	—	
	対 ②【目標】供給量	—	96.4%	89.7%	86.7%	

【最終年度に対する】 達成率	対 ①需要量見込み	—
	対 ②【目標】供給量	92.9%

主管課: 子ども家庭支援センター

(事業の進捗に関する評価)

(令和4年度の実施状況)

1か所開設したが、1か所閉室したため、令和4年度末時点の施設数は26か所となった。
利用実績は令和3年度と比較し増加した。

(今後の取組と方向性)

引き続き、親子が気軽に交流できる子育てのひろばの拡充に取り組んでいく。

(2) 3号認定(0歳)

	単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
①需要量見込み	人	1,563	1,587	1,618	1,415	1,431
②【目標】供給量(定員数)	人	1,626	1,677	1,720	1,712	1,711
③【実績】供給量(定員数)	人	1,616	1,685	1,704		
内訳	保育所	人	1,278	1,332	1,365	
	地域型保育事業	人	225	217	212	
	その他	人	113	136	127	
達成率	対 ①需要量見込み	—	103.4%	106.2%	105.3%	
	対 ②【目標】供給量	—	99.4%	100.5%	99.1%	

【最終年度に対する】 達成率	対 ①需要量見込み	119.1%
	対 ②【目標】供給量	99.6%

主管課: 保育課

【参考】3号認定(0歳児) 令和5年4月1日時点の実績値

	単位	令和5年度	
定員数	人	1,719	
内訳	保育所	人	1,416
	地域型保育事業	人	178
	その他	人	125

(3)3号認定(1・2歳)

		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
①需要量見込み		人	6,517	6,732	6,983	6,730	6,890
②【目標】供給量(定員数)		人	6,878	7,029	7,135	7,289	7,241
③【実績】供給量(定員数)		人	6,885	7,078	7,210		
内訳	保育所	人	5,609	5,733	5,849		
	地域型保育事業	人	883	877	874		
	その他	人	393	468	487		
達成率	対 ①需要量見込み	—	105.6%	105.1%	103.3%		
	対 ②【目標】供給量	—	100.1%	100.7%	101.1%		

【最終年度に対する】 達成率	対 ①需要量見込み	104.6%
	対 ②【目標】供給量	99.6%

主管課:保育課

【参考】3号認定(1・2歳) 令和5年4月1日時点の実績値

		単位	令和5年度
定員数		人	7,315
内訳	保育所	人	6,005
	地域型保育事業	人	856
	その他	人	454

(4)2号認定(3～5歳)

		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
①需要量見込み		人	9,600	9,692	9,806	10,267	10,134
②【目標】供給量(定員数)		人	10,332	10,742	11,285	11,895	12,225
③【実績】供給量(定員数)		人	10,312	10,814	11,336		
内訳	保育所	人	8,714	9,153	9,566		
	地域型保育事業	人	27	32	35		
	練馬こども園	人	1,419	1,559	1,669		
	その他	人	152	70	66		
達成率	対 ①需要量見込み	—	107.4%	111.6%	115.6%		
	対 ②【目標】供給量	—	99.8%	100.7%	100.5%		

【最終年度に対する】 達成率	対 ①需要量見込み	111.9%
	対 ②【目標】供給量	92.7%

主管課:保育課

【参考】2号認定(3～5歳) 令和5年4月1日時点の実績値

		単位	令和5年度
定員数		人	11,965
内訳	保育所	人	10,026
	地域型保育事業	人	13
	練馬こども園	人	1,849
	その他	人	77

(事業の進捗に関する評価)

(令和4年度の実施状況)

増加を続ける保育ニーズに対応するため、区独自の幼保一元化施設である「練馬こども園」の創設、保育所待機児童ゼロ作戦の展開などにより、平成26年度からの9年間で全国トップクラスとなる8,500人以上の保育定員増を実現してきた。令和3年4月から3年連続で待機児童ゼロを達成している。

(今後の取組と方向性)

令和6年4月に向け、認可保育所を1か所整備する。今後の需給状況の推移を注視し、待機児童ゼロを継続できるように必要な供給量を確保していく。

(5) 1号認定(3~5歳)

		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
①需要量見込み		人	9,341	9,108	8,916	7,352	6,940
②【目標】供給量(定員数)		人	10,822	10,822	10,822	10,562	10,562
③【実績】供給量(定員数)		人	10,762	10,692	10,502		
達成率	対 ①需要量見込み	—	115.2%	117.4%	117.8%		
	対 ②【目標】供給量	—	99.4%	98.8%	97.0%		

【最終年度に対する】 達成率	対 ①需要量見込み	151.3%
	対 ②【目標】供給量	99.4%

主管課:学務課

(6) 幼稚園預かり保育

		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
①需要量見込み		人日	387,785	391,456	395,224	395,920	386,276
②【目標】供給量(定員数)		人日	548,761	553,261	557,761	640,859	642,224
③【実績】供給量(定員数)		人日	627,832	638,964	676,602		
[参考]利用実績		人日	276,307	302,991	319,424		
達成率	対 ①需要量見込み	—	161.9%	163.2%	171.2%		
	対 ②【目標】供給量	—	114.4%	115.5%	121.3%		

【最終年度に対する】 達成率	対 ①需要量見込み	175.2%
	対 ②【目標】供給量	105.4%

主管課:学務課、こども施策企画課

◎「練馬こども園」の実施状況

	単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度
認定園数	園	22	25	26
定員数	人	1,429	1,569	1,689

(事業の進捗に関する評価)

(令和4年度の実施状況)

新たに練馬こども園として1園を認定し、令和4年度末時点で認定園は26園となった。(低年齢型3園のうち2園は標準型としている園と重複認定しているため、実園数は24園)

(今後の取組と方向性)

練馬こども園と小規模保育所等の連携を強化することで、2歳児までの保育施設卒園児の受入先としての役割を強化する。また、既存の練馬こども園の低年齢型の認定も含め、各私立幼稚園と協議、調整を重ね、練馬こども園の拡大に努めていく。

(7)一時預かり事業

(保育園一時預かり、乳幼児一時預かり、ファミリーサポート事業等)

		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
①	需要量見込み	人日	91,341	91,572	92,622	84,704	85,149
②	【目標】供給量(定員数)	人日	115,372	115,372	115,372	114,220	114,220
③	【実績】供給量(定員数)	人日	80,947	82,010	94,672		
【参考】利用実績		人日	35,779	51,955	54,997		
達成率	対 ①需要量見込み	—	88.6%	89.6%	102.2%		
	対 ②【目標】供給量	—	70.2%	71.1%	82.1%		

【最終年度に対する】 達成率	対 ①需要量見込み	111.2%
	対 ②【目標】供給量	82.9%

主管課: 保育課、子ども家庭支援センター

(事業の進捗に関する評価)

(令和4年度の実施状況)

利用定員が回復してきたことにより、令和4年度は需要量見込みを上回る供給量を確保することが出来た。利用実績も令和3年度より増加した。

(今後の取組と方向性)

引き続き必要な供給量を確保するため、乳幼児一時預かり事業の区西部地域での利用定員増加などに取り組んでいく。また、利用者の利便性向上を図るため、令和5年度から地域子ども家庭支援センターで実施する乳幼児一時預かり事業および子どもトワイライトステイ事業でのキャッシュレス決済導入や、ファミリーサポート事業で利用会員登録申請のメール受付を開始した。

(8)子どもショートステイ(子育て短期支援事業)

		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
①	需要量見込み	人日	2,157	2,143	2,121	2,288	2,403
②	【目標】供給量(定員数)	人日	4,380	4,380	4,380	9,490	9,490
③	【実績】供給量(定員数)	人日	5,100	7,595	9,490		
【参考】利用実績		人日	1,646	1,883	2,442		
達成率	対 ①需要量見込み	—	236.4%	354.4%	447.4%		
	対 ②【目標】供給量	—	116.4%	173.4%	216.7%		

【最終年度に対する】 達成率	対 ①需要量見込み	394.9%
	対 ②【目標】供給量	100.0%

主管課: 子ども家庭支援センター

(事業の進捗に関する評価)

(令和4年度の実施状況)

聖オデリアホーム乳児院の定員を2名から4名に拡大した。また、多胎児家庭の負担を軽減するため、子どもショートステイ事業の利用料および送迎料を多胎児1人あたり1/2に減額した。令和4年度は、施設型3か所および家庭型12家庭で実施し、利用実績は令和3年度に比べて3割増となった。

(今後の取組と方向性)

需要量見込みを上回る供給量を確保しているが、養育に不安を抱える方の利用が全体の8割を超えており、児童虐待対応で緊急的に利用することもあることから、引き続き定員の拡大等について検討する。

(9) 延長保育事業

	単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
①需要量見込み	人	6,442	6,383	6,350	5,810	5,727
②【目標】供給量(定員数)	人	9,895	10,522	11,398	12,172	12,726
③【実績】供給量(定員数)	人	9,929	10,696	11,414		
[参考]利用登録実績(4月1日現在)	人	1,199	905	701		
達成率	対 ①需要量見込み	—	154.1%	167.6%	179.7%	
	対 ②【目標】供給量	—	100.3%	101.7%	100.1%	

【最終年度に対する】 達成率	対 ①需要量見込み	199.3%
	対 ②【目標】供給量	89.7%

主管課: 保育課

(事業の進捗に関する評価)

(令和4年度の実施状況)

認可保育所の整備等に合わせて延長保育事業の定員拡大を進めた。育児休業の取得率増加やコロナ禍を経てテレワークの普及が進むなど、子どもと子育てを取り巻く状況の変化が見受けられる。利用登録実績は、令和2年度以降減少傾向となっている。

(今後の取組と方向性)

利用状況を注視しながら、今後も多様な保育ニーズに対応していく。

(10) 病児・病後児保育事業

	単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
①需要量見込み	人日	14,739	14,617	14,546	13,905	13,717
②【目標】供給量(定員数)	人日	16,640	16,640	16,640	17,420	17,420
③【実績】供給量(定員数)	人日	17,420	17,420	17,420		
[参考]利用実績	人日	2,348	6,813	6,818		
達成率	対 ①需要量見込み	—	118.2%	119.2%	119.8%	
	対 ②【目標】供給量	—	104.7%	104.7%	104.7%	

【最終年度に対する】 達成率	対 ①需要量見込み	127.0%
	対 ②【目標】供給量	100.0%

主管課: 保育課

(事業の進捗に関する評価)

(令和4年度の実施状況)

利用実績はほぼ前年度と同じで横ばい状態となっている。令和2年度から全施設においてネット予約システムを導入しており、利用者の利便性向上を図った。

(今後の取組と方向性)

目標とする供給量を維持し続けているが、新型コロナウイルス感染症が5類に移行したことに伴い、状況の変化が起きる可能性がある。今後注意深く動向を分析し、適切な供給量確保に取り組んでいく。

(11) 多様な主体が本制度に参入することを促進するための事業

		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
①	需要量見込み	人	14	17	17	26	26
②	【目標】供給量(巡回支援員数)	人	14	17	17	26	26
③	【実績】供給量(巡回支援員数)	人	25	26	27		
達成率	対 ①需要量見込み	—	178.6%	152.9%	158.8%		
	対 ②【目標】供給量	—	178.6%	152.9%	158.8%		

【最終年度に対する】 達成率	対 ①需要量見込み	103.8%
	対 ②【目標】供給量	103.8%

主管課: 保育課、保育計画調整課

(事業の進捗に関する評価)

(令和4年度の実施状況)

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、前年度に引き続き、各施設へ事前調査票の提出を依頼し、巡回時間の短縮に努めながら、対象全施設への助言・指導を行った。また、年度ごとにテーマを設定しており、令和4年度は「子どもの人権と虐待防止」をテーマにした。

(今後の取組と方向性)

令和5年度から新たに巡回後のフォローアップ支援を開始するなど、区内保育施設が増加する中、引き続き、区全体の保育サービス水準の維持・向上を図る。

(「2 子どもの教育・保育の充実」における質的向上に関する評価)

区内保育施設の保育水準を維持・向上するため、区立保育所園長経験者等が、区内すべての保育施設を巡回し、保育内容や事故の未然防止の助言などを行っている。また、保育サービスを充実するため、0歳児を預かる園に看護師の配置や国の処遇改善の対象から外れた看護師や栄養士等の専門職、区が加配している保育士等への独自支援を行っている。

拡大する障害児の保育ニーズに応えるため、受入れを拡大するとともに臨床心理士や社会福祉士等を私立認可保育所に派遣し、障害児保育のスキルアップを図っている。

令和4年度に利用者アンケートを行った事業について、子育てのひろばびよびよは99%が「大変満足・満足」、民設子育てのひろばは99%が「大変満足・満足」、ファミリーサポート事業は90%が「大変満足・満足」、乳幼児一時預かり事業は94%が「大変満足・満足」という結果が出ている。

3 子どもの成長環境の充実

(1) 放課後児童健全育成事業(学童クラブ)

		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
①需要量見込み		人	6,027	6,584	7,162	7,217	7,517
内訳	低学年	人	6,027	6,584	7,162	7,217	7,517
	高学年	人	790	762	773	587	595
②【目標】供給量(受入枠)		人	6,106	7,038	7,466	8,767	9,175
③【実績】供給量(受入枠)		人	6,126	7,229	7,857		
[参考]受入数(4月1日現在)		人	5,735	6,217	6,534		
達成率	対 ①需要量見込み	—	101.6%	109.8%	109.7%		
	対 ②【目標】供給量	—	100.3%	102.7%	105.2%		

※当面の間、低学年への対応を優先する。そのため、需要量見込みは 低学年のみとする(高学年の需要量見込みは、網掛け部分に参考値として表記する)。

【最終年度に対する】 達成率	対 ①需要量見込み	104.5%
	対 ②【目標】供給量	85.6%

主管課：子育て支援課

【参考】令和5年4月1日時点の実績値

	単位	令和5年度
受入上限(ねりっこプラスを含む)	人	8,499
受入数(ねりっこプラスを含む)	人	6,929

◎「ねりっこクラブ」の実施状況

	単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
実施校数	校	27	37	45	52
受入上限	人	2,480	3,393	4,103	4,762

(事業の進捗に関する評価)

(令和4年度の実施状況)

すべての小学生に安全かつ充実した放課後や長期休業中の居場所を提供するため、平成28年度からねりっこクラブを開始し、令和4年度までに区立小学校45校で実施している。

(今後の取組と方向性)

令和5年4月にねりっこクラブを新たに7校で開始した。また、ねりっこ学童クラブの入会待機児童を対象に、ひろば事業終了後のひろば室を活用して、学童クラブに準ずる安全な居場所を提供する「ねりっこプラス」を開始し、受入枠の拡大を図っている。令和6年4月には、ねりっこクラブを新たに7校で開始し、今後も早期の全校実施および待機児童解消を目指して取り組む。

(「3 子どもの成長環境の充実」における質的向上に関する評価)

ねりっこクラブでは、学童クラブの受入枠の拡大、長期休業中も含めたひろば事業の実施に加え、学童クラブとひろば事業の児童の交流の機会の拡大を図っている。子どもたちが安全で充実した放課後を過ごすことができるよう、区のコーディネーターも積極的な支援を行うよう努めている。また、小学校との連携を強化し、学校施設を効率的に活用することで、放課後における子どもたちの活動スペースの拡大が進んでいる。引き続き、ねりっこクラブの全校実施に向けた取組を推進する。

また、保護者へのアンケートによる学童クラブおよびねりっこ学童クラブの満足度はいずれも94%だった。

4 計画全体の実施状況

		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
達成率	対 ①需要量見込み	—	122.4%	131.0%	139.6%		
	対 ②【目標】供給量	—	106.2%	108.6%	113.3%		

【最終年度に対する】 達成率	対 ①需要量見込み	139.9%
	対 ②【目標】供給量	96.3%

※上記の達成率は、目標値を設定している事業のすべての項目の達成率の平均値。

資料 3

令和 5 年 9 月 15 日
教育委員会事務局

令和 5 年第三回練馬区議会定例会提出議案について

令和 5 年 8 月 25 日第 16 回教育委員会定例会で議決または報告した令和 5 年第三回練馬区議会定例会への議案提出について、以下のとおり区長より提出されたので、報告する。

No.	所管課	件名および内容説明	施行日
1	保健給食課	練馬区立小学校および中学校の学校医、学校歯科医ならびに学校薬剤師の公務災害補償に関する条例の一部を改正する条例	公布の日
		(内容) 別紙 1 のとおり	
2	保育計画調整課	練馬区特定教育・保育施設および特定地域型保育事業の運営の基準に関する条例の一部を改正する条例	公布の日
		(内容) 別紙 2 のとおり	



令和5年9月14日

教育振興部保健給食課

議案第80号 練馬区立小学校および中学校の学校医、学校歯科医ならびに学校薬剤師
の公務災害補償に関する条例の一部を改正する条例

1 改正の理由

都立学校の学校医、学校歯科医及び学校薬剤師の公務災害補償に関する条例（昭和37年東京都条例第80号）の一部改正に伴い、介護補償の限度額等について、東京都との均衡を図るため、所要の改正を行う。

2 改正の内容

介護補償の限度額等を改定する。（第11条関係）

- (1) 常時介護を要する状態にあり費用を支出して介護を受けた日がある場合
171,650円 → 172,550円
- (2) 常時介護を要する状態にあり親族等による介護を受けた日がある場合
75,290円 → 77,890円
- (3) 随時介護を要する状態にあり費用を支出して介護を受けた日がある場合
85,780円 → 86,280円
- (4) 随時介護を要する状態にあり親族等による介護を受けた日がある場合
37,600円 → 38,900円

3 施行期日

公布の日

4 新旧対照表

別紙のとおり

練馬区立小学校および中学校の学校医、学校歯科医ならびに学校薬剤師の公務災害補償に関する条例新旧対照表

現 行	改正案
<p>(介護補償)</p> <p>第11条 [略]</p> <p>2 介護補償は、月を単位として行うものとし、その額は、1月につき、つぎの各号に掲げる区分に応じ、それぞれ当該各号に定める額とする。</p> <p>(1) 介護補償に係る障害（障害の程度に変更があった場合は、その月における最初の変更の前の障害。第3号において同じ。）が常時介護を要する程度の障害として規則で定めるものに該当する場合（次号において「常時介護を要する場合」という。）において、その月に介護に要する費用を支出して介護を受けた日があるとき（同号に掲げるときを除く。） その月における介護に要する費用として支出された額（その額が<u>171,650円</u>を超えるときは、<u>171,650円</u>）</p> <p>(2) 常時介護を要する場合において、その月（新たに介護補償を行うべき事由が生じた月を除く。以下この号および第4号において同じ。）に親族またはこれに準ずる者による介護を受けた日があるとき（その月に介護に要する費用を支出して介護を受けた日がある場合にあつては、当該介護に要する費用として支出された額が<u>75,290円</u>以下であるときに限る。） <u>75,290円</u></p> <p>(3) 介護補償に係る障害が随時介護を要する程度の障害として規則で定めるものに該当する場合（次号において「随時介護を要する場合」という。）において、その月に介護に要する費用を支</p>	<p>(介護補償)</p> <p>第11条 [略]</p> <p>2 介護補償は、月を単位として行うものとし、その額は、1月につき、つぎの各号に掲げる区分に応じ、それぞれ当該各号に定める額とする。</p> <p>(1) 介護補償に係る障害（障害の程度に変更があった場合は、その月における最初の変更の前の障害。第3号において同じ。）が常時介護を要する程度の障害として規則で定めるものに該当する場合（次号において「常時介護を要する場合」という。）において、その月に介護に要する費用を支出して介護を受けた日があるとき（同号に掲げるときを除く。） その月における介護に要する費用として支出された額（その額が<u>172,550円</u>を超えるときは、<u>172,550円</u>）</p> <p>(2) 常時介護を要する場合において、その月（新たに介護補償を行うべき事由が生じた月を除く。以下この号および第4号において同じ。）に親族またはこれに準ずる者による介護を受けた日があるとき（その月に介護に要する費用を支出して介護を受けた日がある場合にあつては、当該介護に要する費用として支出された額が<u>77,890円</u>以下であるときに限る。） <u>77,890円</u></p> <p>(3) 介護補償に係る障害が随時介護を要する程度の障害として規則で定めるものに該当する場合（次号において「随時介護を要する場合」という。）において、その月に介護に要する費用を支</p>

出して介護を受けた日があるとき（同号に掲げるときを除く。）その月における介護に要する費用として支出された額（その額が85,780円を超えるときは、85,780円）

- (4) 随時介護を要する場合において、その月に親族またはこれに準ずる者による介護を受けた日があるとき（その月に介護に要する費用を支出して介護を受けた日がある場合にあつては、当該介護に要する費用として支出された額が37,600円以下であるときに限る。）

37,600円

付 則 [略]

出して介護を受けた日があるとき（同号に掲げるときを除く。）その月における介護に要する費用として支出された額（その額が86,280円を超えるときは、86,280円）

- (4) 随時介護を要する場合において、その月に親族またはこれに準ずる者による介護を受けた日があるとき（その月に介護に要する費用を支出して介護を受けた日がある場合にあつては、当該介護に要する費用として支出された額が38,900円以下であるときに限る。）

38,900円

付 則 [略]

付 則

(施行期日等)

- 1 この条例は、公布の日から施行し、この条例による改正後の練馬区立小学校および中学校の学校医、学校歯科医ならびに学校薬剤師の公務災害補償に関する条例（以下「新条例」という。）の規定は、令和5年4月1日（以下「適用日」という。）から適用する。

(経過措置)

- 2 新条例第11条第2項の規定は、適用日以後に支給すべき事由が生じた介護補償について適用し、適用日前に支給すべき事由が生じた介護補償については、同項の規定にかかわらず、なお従前の例による。
- 3 適用日からこの条例の施行の日（以下「施行日」という。）の前日までの間において、この条例による改正前の練馬区立小学校および中学校の学校医、学校歯科医ならびに学校薬剤師の公務災害補償に関する条例第11条第2項の規定に基づ

く介護補償（適用日から施行日の前日までの間に支給すべき事由が生じたものに限る。）として支払われた金額は、これに相当する新条例の規定に基づく介護補償の内払とみなす。



別	紙	2
---	---	---

令和5年9月14日

こども家庭部保育計画調整課

議案第81号 練馬区特定教育・保育施設および特定地域型保育事業の運営の基準に関する条例の一部を改正する条例

1 改正の理由

就学前の子どもに関する教育、保育等の総合的な提供の推進に関する法律（平成18年法律第77号）の一部改正に伴い、練馬区特定教育・保育施設および特定地域型保育事業の運営の基準に関する条例（平成26年10月練馬区条例第45号）で引用している同法の規定が項ずれするため、規定の整備を行う。

2 改正の内容

第15条第1項第2号中「同条第11項」を「同条第10項」に改める。

3 施行期日

公布の日

4 新旧対照表

裏面のとおり

練馬区特定教育・保育施設および特定地域型保育事業の運営の基準に関する条例新旧対照表

現 行	改 正 案
<p>(特定教育・保育の取扱方針)</p> <p>第15条 特定教育・保育施設は、つぎの各号に掲げる施設の区分に応じて、それぞれ当該各号に定めるものに基づき、小学校就学前子どもの心身の状況等に応じて、特定教育・保育の提供を適切に行わなければならない。</p> <p>(1) [略]</p> <p>(2) 認定こども園（認定こども園法第3条第1項または第3項の認定を受けた施設および同条第11項の規定による公示がされたものに限る。）次号および第4号に掲げる事項</p> <p>(3)・(4) [略]</p> <p>2 [略]</p> <p>付 則 [略]</p>	<p>(特定教育・保育の取扱方針)</p> <p>第15条 特定教育・保育施設は、つぎの各号に掲げる施設の区分に応じて、それぞれ当該各号に定めるものに基づき、小学校就学前子どもの心身の状況等に応じて、特定教育・保育の提供を適切に行わなければならない。</p> <p>(1) [略]</p> <p>(2) 認定こども園（認定こども園法第3条第1項または第3項の認定を受けた施設および同条第10項の規定による公示がされたものに限る。）次号および第4号に掲げる事項</p> <p>(3)・(4) [略]</p> <p>2 [略]</p> <p>付 則 [略]</p> <p>付 則</p> <p><u>この条例は、公布の日から施行する。</u></p>

資料 4	
------	--

令和 5 年 9 月 15 日
教育振興部保健給食課

令和 6 年度学校給食調理業務民間委託について

1 新規委託予定校（1 校）

	小 学 校
1	石神井西小学校

2 委託開始予定日

令和 6 年 4 月 1 日

3 委託実績

	令和 5 年 4 月 1 日現在	令和 6 年 4 月 1 日（予定）
小学校	5 9 校	6 0 校
中学校	3 3 校	3 3 校
合 計	9 2 校	9 3 校

資料 6	
------	--

令和 5 年 9 月 15 日
こども家庭部保育計画調整課

練馬区立保育所運營業務委託事業者の決定について

練馬区立保育園の運營業務を委託する事業者を以下のとおり決定したので報告する。

1 新規委託園

(1) 委託事業者名

ア 旭町保育園

団体名：社会福祉法人新栄会

所在地：東京都新宿区百人町三丁目 21 番 14 号

イ 南田中保育園

団体名：社会福祉法人人間福社会

所在地：埼玉県入間市大字中神 853 番地 1

(2) 委託期間

ア 運營業務委託

令和 7 年 4 月 1 日から令和 12 年 3 月 31 日まで

イ 準備委託

令和 6 年 4 月 1 日から令和 7 年 3 月 31 日まで

2 再公募園

(1) 委託事業者名

ア 光が丘第八保育園

団体名：ピジョンハーツ株式会社

所在地：東京都中央区日本橋久松町 4 番 4 号

イ 石神井町つつじ保育園

団体名：社会福祉法人未来こどもランド

所在地：東京都練馬区谷原五丁目 22 番 2 号

(2) 委託期間

令和 7 年 4 月 1 日から令和 12 年 3 月 31 日

3 契約方法

プロポーザル方式による随意契約

4 選定経過

- 令和5年3月16日 第1回選定委員会（選定方針、審査基準等決定）
- 4月14日 新規委託園の委託事業者募集開始
- 4月28日 再公募園の委託事業者募集開始
- 4月24日・28日（新規委託園）、5月15日・19日（再公募園）
第2回選定委員会（園見学）
- 4月30日・5月14日 事業者向け園見学会
- 5月15日 新規委託園の応募書類提出期限
（応募事業者数：旭町10者、南田中8者）
- 5月29日 再公募園の応募書類提出期限
（応募事業者数：光が丘第八1者、石神井町つつじ1者）
- 7月5日 第3回選定委員会（現地調査報告等）
- 7月23日・30日（新規委託園）、6月18日（再公募園）
第4回選定委員会（事業者プレゼンテーションおよび園長候補者
等ヒアリング）
- 8月3日～8月18日
第5回選定委員会（応募事業者運営園視察）
- 8月25日 第6回選定委員会（委託事業者候補決定）

【参考】今後の保育園の運営業務委託計画

委託予定年度	園名	
令和6年度業務委託	高松	下石神井第三
令和7年度業務委託	旭町	南田中
令和8年度業務委託	貫井	上石神井
令和9年度業務委託	春日町	富士見台こぶし
令和10年度業務委託	豊玉第三	光が丘第十一
令和11年度業務委託	光が丘第九	大泉学園